

第二次美祢市総合計画基本計画 施策評価

令和4年度（令和3年度実績）

令和4年11月
美祢市

目次

1 「魅力の創出・交流」の拡大		
1 観光の振興と魅力の創出		
1	観光の振興	3
2	国際観光の推進	4
3	おもてなしの向上	5
2 交流・関係の拡大と発信の強化		
1	国際交流の推進	6
2	資源を活用した交流の推進と関係化	7
3	地域情報、観光情報の発信	8
3 自然・文化の保護と活用		
1	自然環境の保全と活用	9
2	ジオパーク活動の推進	10
3	芸術・文化の振興	11
4	文化財の保護と活用	12
2 強みを活かした「産業の振興」		
1 特色を打ち出した農林水産業の振興		
1	農業等の振興	13
2	森林の保全・活用と林業の振興	15
2 商工業の振興と新たな雇用の創出		
1	商工業の振興	16
2	新たな雇用の創出と環境整備	17
3 魅力産業の振興と地域内経済の活性化		
1	地場産業の育成と観光産業の振興	19
2	ブランド製品の競争力強化と六次産業の振興	20
3 市の宝となる「ひとの育成」		
1 健やかに子どもを産み育てられる環境づくり		
1	包括的な子育て支援の充実	21
2 生きる力を高め、将来を担う人づくり		
1	学校教育・人材育成の充実	23
2	青少年健全育成と地域づくり	25
3 生涯にわたり、豊かなつながりを育む地域づくり		
1	生涯学習・生涯スポーツの推進	26
4 互いに認め支え合えるまちづくり		
1	人権教育・啓発活動の推進	28
2	男女共同参画社会の実現	29
4 安全・安心な「まちづくり」		
1 健康の維持と医療・福祉サービスの充実		
1	地域福祉の充実	30
2	高齢者福祉の充実	31
3	障害者福祉の充実	33
4	保健・医療サービスの充実	34
2 誰もが快適に暮らせるまちづくり		
1	住環境の整備と定住促進	36
2	消防・防災の推進	38
3	交通安全・防犯対策の推進	40
4	環境衛生の推進	41
5	循環型社会を目指したシステムの構築	42
6	消費者の安全	43
3 安全なネットワークによる都市基盤づくり		
1	持続可能なまちづくりと計画的な土地利用の推進	44
2	体系的な道路網の整備	45
3	上・下水道の整備	46
4	公共交通の充実	47
5 「行財政運営」の強化		
1 効率的・効果的な行財政運営		
1	経営感覚をもった行財政運営の推進	48
2	時代に対応した効率的な行政サービスの推進	50
3	官民パートナーシップの推進	51
2 市民が主体の協働のまちづくり		
1	市民参加型まちづくりの推進	52
2	市民活動・コミュニティ活動の支援	53

実施計画（体系別）

基本目標 基本方針

	事業数	事業年度・計画事業費合計（千円）		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1 「魅力の創出・交流」の拡大	57	764,109	877,095	869,632
1 観光の振興と魅力の創出	17	296,921	279,232	279,232
1 観光の振興	11	252,743	258,026	258,026
2 国際観光の推進	2	40,544	17,160	17,160
3 おもてなしの向上	4	3,634	4,046	4,046
2 交流・関係の拡大と発信の強化	14	275,401	373,720	381,067
1 国際交流の推進	1	41	632	632
2 資源を活用した交流の推進と関係化	7	67,813	105,664	108,881
3 地域情報、観光情報の発信	6	207,547	267,424	271,554
3 自然・文化の保護と活用	26	191,787	224,143	209,333
1 自然環境の保全と活用	4	6,822	7,258	7,525
2 ジオパーク活動の推進	9	72,231	81,597	86,278
3 芸術・文化の振興	8	99,563	119,033	96,256
4 文化財の保護と活用	5	13,171	16,255	19,274
2 強みを活かした「産業の振興」	66	1,177,574	1,216,401	1,027,969
1 特色を打ち出した農林水産業の振興	38	617,801	693,858	618,379
1 農業等の振興	24	438,887	413,754	396,623
2 森林の保全・活用と林業の振興	14	178,914	280,104	221,756
2 商工業の振興と新たな雇用の創出	19	412,252	381,585	296,361
1 商工業の振興	7	346,553	315,421	230,197
2 新たな雇用の創出と環境整備	12	65,699	66,164	66,164
3 魅力産業の振興と地域内経済の活性化	9	147,521	140,958	113,229
1 地場産業の育成と観光産業の振興	5	140,387	127,487	100,459
2 ブランド製品の競争力強化と六次産業の振興	4	7,134	13,471	12,770
3 市の宝となる「ひとの育成」	105	1,641,486	1,988,004	2,544,077
1 健やかに子どもを産み育てられる環境づくり	27	1,061,693	1,097,306	1,097,306
1 包括的な子育て支援の充実	27	1,061,693	1,097,306	1,097,306
2 生きる力を高め、将来を担う人づくり	52	456,008	787,204	1,316,276
1 学校教育・人材育成の充実	46	446,661	776,353	1,305,920
2 青少年健全育成と地域づくり	6	9,347	10,851	10,356
3 生涯にわたり、豊かなつながりを育む地域づくり	21	122,365	101,475	129,078
1 生涯学習・生涯スポーツの推進	21	122,365	101,475	129,078
4 互いに認め支え合えるまちづくり	5	1,420	2,019	1,417
1 人権教育・啓発活動の推進	4	921	1,674	1,094
2 男女共同参画社会の実現	1	499	345	323
4 安全・安心な「まちづくり」	181	14,548,104	16,142,981	16,979,448
1 健康の維持と医療・福祉サービスの充実	92	11,906,219	12,389,412	12,531,413
1 地域福祉の充実	10	407,887	429,875	443,178
2 高齢者福祉の充実	36	3,707,852	3,842,553	3,842,641
3 障害者福祉の充実	14	985,237	1,046,561	1,051,815
4 保健・医療サービスの充実	32	6,805,243	7,070,423	7,193,779
2 誰もが快適に暮らせるまちづくり	66	990,298	1,634,371	2,373,746
1 住環境の整備と定住促進	15	197,657	236,607	217,743
2 消防・防災の推進	23	293,715	715,012	342,220
3 交通安全・防犯対策の推進	5	11,573	11,743	11,743
4 環境衛生の推進	11	132,008	301,974	1,433,461
5 循環型社会を目指したシステムの構築	10	353,610	366,991	366,535
6 消費者の安全	2	1,735	2,044	2,044

**基本目標
基本方針**

	事業数	事業年度・計画事業費合計（千円）		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
3 安全なネットワークによる都市基盤づくり	23	1,651,587	2,119,198	2,074,289
1 持続可能なまちづくりと計画的な土地利用の推進	7	92,018	108,738	163,087
2 体系的な道路網の整備	4	307,037	355,478	330,400
3 上・下水道の整備	6	1,062,123	1,407,489	1,322,637
4 公共交通の充実	6	190,409	247,493	258,165
5 「行財政運営」の強化	39	2,094,550	4,966,985	3,007,100
1 効率的・効果的な行財政運営	31	2,045,700	4,906,203	2,948,433
1 経営感覚をもった行財政運営の推進	18	1,836,951	4,594,577	2,748,016
2 時代に対応した効率的な行政サービスの推進	12	208,749	311,626	200,417
3 官民パートナーシップの推進	1	0	0	0
2 市民が主体の協働のまちづくり	8	48,850	60,782	58,667
1 市民参加型まちづくりの推進	2	0	0	0
2 市民活動・コミュニティ活動の支援	6	48,850	60,782	58,667
合 計	448	20,225,823	25,191,466	24,428,226

備考 事業数の欄は、令和4年度の事業数を表示している。

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	1	観光の振興
取組の方向	魅力ある観光コンテンツを発掘・開発するとともに、観光客の視点に立って楽しめる体験プログラムを造成するなど着地型観光を推進します。また、観光客が、「訪れやすい」「回遊しやすい」環境整備と秋吉台地域を中心とした老朽化施設の計画的な整備や景観の保全を推進します。	

番号	主な取組	内容
1	特徴ある資源を活かした観光の振興	秋吉台・秋芳洞などの特徴を最大限に活かしたブランディングを推し進めていきます。また、観光地域づくりを進める組織を組成し、重点的なマーケティングに基づき効果的なプロモーションを行います。
2	着地型観光の推進	「Mine秋吉台ジオパーク」を活用し、産業観光や着地型観光などの観光プログラムの構築を促進していきます。また、三洞などを活用した体験プログラムを造り、誘客を図ります。
3	交通アクセスの整備	鉄道や路線バス等の二次交通利用の観光客が、域内を周遊できる交通環境を整備することで満足度の向上を図ります。
4	観光施設等環境の改善	観光施設の計画的な改修等を行い、観光客等の安全、利便性・快適性と魅力度の向上を図ります。また、空き店舗等、観光地にふさわしい景観対策を推進します。
5	広域連携による観光交流の推進	山口県央連携中枢都市圏や下関、長門などの枠組みによる広域連携を活かし、本市への観光ルートの確保と一体的な振興を図ります。
6	観光事業特別会計の見直し	経営状況の明確化、弾力化、経営意識の向上、資産の有効活用等を図るため、観光事業を公営企業会計に移行します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	観光交流人口	万人	139.8	97.0	169.0	57.4%
2	本市への観光意欲度	ポイント	12.6	16.1	16.0	100.6%
3	着地型観光参加者数	人	370	332	500	66.4%
4	秋吉台かるすとタクシー乗客数	人	1,645	922	2,000	46.1%
5	秋吉台地域公衆トイレの洋式化率	%	42.2	58.2	60.0	97.0%
6	観光連携事業数	件	10	19	11	172.7%
7	観光特会から一般会計への繰出金	千円	0	0	50,000	0.0%
8	三洞入洞者数	千人	499	247	540	45.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	秋芳洞管理運営事業	観光政策課	99,319	101,934	101,934	○	縮小	維持
2	大正洞・景清洞管理運営事業	観光政策課	19,367	19,198	19,198		縮小	維持
3	養鱒場管理運営事業	観光政策課	24,447	28,518	28,518		維持	維持
4	秋吉台リフレッシュパーク・秋吉台家族旅行村管理運営事業	観光政策課	83,015	84,960	84,960	○	維持	維持
5	観光振興計画推進事業	観光政策課	2,776	2,939	2,939		維持	維持
6	体験プログラム開発事業	観光政策課	2,369	2,000	2,000	○	維持	拡大
7	域内交通充実・強化事業	観光政策課	4,585	3,200	3,200	○	維持	拡大
8	観光地維持・管理業務	観光政策課	4,371	5,163	5,163		維持	維持
9	観光施設改修事業	観光政策課	4,106	1,000	1,000		維持	拡大
10	宿泊を含めた周辺観光地連携強化事業	観光政策課	8,388	9,114	9,114		維持	維持
11	経営力強化事業	観光政策課	0	0	0		維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和2年度に続き新型コロナウイルス感染症の拡大により、秋芳洞等入洞者数が伸び悩んだ。しかしながら、コロナ禍における観光事業を見据え、下関市・美祿市・長門市による三市アウトドアツーリズム広域協議会を設立するなど、アウトドアの推進を観光需要回復に向けた柱として、新たなアクティビティコンテンツの導入を行った。今後新たなコンテンツの導入を図り常にプロモーションと受入環境の整備に努める必要がある。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	今年度もコロナ禍の中で、昨年度末に導入したトクトクのレンタカー事業を開始し好評を得ている。また、サンリオ(株)と連携を行い、各種観光振興策に活かす試みを行っている。更には、秋吉台家族旅行村内での木製遊具の設置や熱気球事業等体験型コンテンツに加え、アウトドアツーリズムにおけるジャパンエコトラクルート開設やグランピング施設運営事業者の誘致・開業が行われるなど秋吉台観光の機運醸成に努めている。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	2	国際観光の推進
取組の方向	美祢市台北観光・交流事務所を交流の拠点として、東アジアを中心とした観光客誘致を図っており、今後ともインバウンド獲得などの振興を進めます。 2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどを契機に、外国人観光客の誘客促進を図り、受入体制の強化と多言語対応など受入環境の整備を行います。また、観光客の多くを占めている東アジア圏だけでなく、欧米諸国への対応にも注力します。	

番号	主な取組	内容
1	国際観光の強化	海外の拠点を中心とした外国人観光客獲得に向け、コンテンツの開発や強化を図るとともに、山口県などと連携した施策展開を図ります。
2	受入環境の整備	観光施設へのWi-Fi設置、受付対応、多言語表記やキャッシュレスなど外国人観光客に対応した環境整備を進めます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	本市を訪れる外国人観光客数	人	51,220	10	133,000	0.0%
2	Wi-Fi設置数	箇所	11	16	13	123.1%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	外国人観光客受入体制充実事業	観光政策課	7,049	12,760	12,760	○	維持	維持
2	観光地エリアWi-Fi整備事業	観光政策課	33,495	4,400	4,400	○	縮小	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和3年度も外国人観光客数は皆無の中、国内在住者に対する旅行喚起を行った。また、美祢市台北観光・交流事務所の現地スタッフによる情報収集活動を行うほか、オンラインを通じて商談会や台湾とのジオパーク交流事業を行った。また、秋芳洞内のWi-Fi整備を行うなど今後の国際観光に向けた環境改善に努めた。引き続き外国人観光客のための環境整備に一層努めていく必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	外国人観光客の回復を見込み、秋芳洞内に非接触型多言語案内に更新するほか、需要が高いWi-Fi整備について、秋吉台家族旅行村や秋吉台リフレッシュパークでの整備拡充を行った。台湾については、美祢市台北観光・交流事務所の10周年に伴い記念行事の開催に向け調整を進めるなど、台湾におけるインバウンドの獲得に向け宣伝活動を強めていく。更には、コロナ禍での国際観光の推進に向け、今後の体験型コンテンツの開発に向けジオパーク活動との連携事業の構築を進めている。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	3	おもてなしの向上
取組の方向	市民のおもてなし意識の醸成を行い、観光振興にかかわる市民の増加を図り、市民総参加のおもてなしにあふれた観光地づくりを推進します。また、ふるさとへの愛着や誇りを育み、将来の観光を担う人材の育成に結びつけます。	

番号	主な取組	内容
1	おもてなし観光の充実	市内のガイドを中心として、観光客が求めるおもてなしの心の醸成やスキルを向上することで、観光のリピーターを増加させます。
2	観光関連従事者の連携強化	市内の観光関連事業者と他産業事業者の連携を促すとともに、市民のホスピタリティを向上させます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	ジオガイドの人数	人	70	70	88	79.5%
2	本市へのリピート率	%	48	76	60	126.7%
3	みねシュラン3★認定者数	人	12	13	27	48.1%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	Mineにぎわいステーション管理運営事業	観光政策課	674				統合	統合
2	Mineまるごと館管理運営事業	観光政策課	658	654	654		縮小	維持
3	おもてなし人材育成事業	観光政策課	1,610	2,500	2,500		縮小	拡大
4	おもてなし意識醸成事業	観光政策課	540	740	740		維持	維持
5	観光ボランティアガイド養成事業	観光政策課	152	152	152		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	受入観光地としてのホスピタリティ強化に向け、観光事業者向けのセミナーを開催した。また、市内中高生を対象としたおもてなし講座(スクールみねシュラン)を実施したほか、市公設塾minetoにおいて、生徒自らによる美祿市マップの制作に連携協力した。今後、ガイド機能を高め実践的な活動につなげていく必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	おもてなし力強化に向け、観光事業者向けにワンランクアップした継続セミナーを実施する。また、これまでのおもてなし講座(みねシュラン)の機能を見直し・強化し、資格取得者の価値向上と実践活動に繋がる体験型コンテンツの枠組みを検討する。なお、人材のみならず、説明看板やコンテンツなど枠組みとしておもてなしの環境整備をしていく必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	1	国際交流の推進
取組の方向	ユネスコ世界ジオパークとの連携、友好都市等との交流や海外研修など、海外での活躍の場づくりに取り組むとともに、本市を舞台とした国際交流活動を積極的に推進します。また、グローバル化の流れが進む中で、多様な文化や価値観を認め合う、多文化共生社会の実現に向けた取組を進めます。	

番号	主な取組	内容
1	国際交流の推進	ユネスコ世界ジオパークの枠組みや友好都市などとの人材交流、海外研修などを進めます。また、本市の自然、歴史、産業などを活用した市内での国際交流事業を推進します。
2	多文化共生社会の推進	外国人観光客や交流、就労などの増加に伴い、多言語化などの環境整備や多文化共生社会の実現に関する取組を進めます。また、対等な関係で交流ができるよう、市民の外国人や外国文化に対する理解を促進します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	国際交流による相互交流人数(目標は累計)	人	74	447	725	57.3%
2	多文化共生事業参加者数(累計)	人	—	147	200	73.5%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	国際交流推進事業	行政経営課	41	632	632		維持	休廃止

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染症の影響により、海外との往来が制限される中であって、オンラインなど新たな方法・形での交流を進めることができた。 また、近年増加している外国住民及び異文化に対する理解と、共生社会実現の環境整備が課題として大きくなっている。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	外国人住民に住みやすいまちとするため、多言語化など環境の整備とともに、日常生活をサポートする人材の育成・確保が求められている。特に、本市の場合、支援の組織化が遅れており、県や他市の事例を参考に、対策を講じる必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	2	資源を活用した交流の推進と関係化
取組の方向	秋吉台地域を中心とした各種大型イベントの魅力の向上を行い、都市圏への発信力強化を図り、交流と関係構築を促進します。また、ツーリズムや都市と農村の交流を進め、地域の担い手と団体育成を図り、教育・研修旅行等をはじめとした観光と地域の振興につなげます。さらに、都市部で地域に関わりを持つとする「関係人口」に着目し、全国の若者等と地域間交流などの関係化を図り、人材活用によるまちづくりを推進します。	

番号	主な取組	内容
1	イベントの強化による交流の促進	秋吉台地域を中心としたイベントを開催し、魅力を磨きあげ、本市の観光コンテンツの強化と多様化を行い、交流人口の拡大を行います。
2	ツーリズムの強化による交流と関係の拡大	秋吉台を中心に地域の資源を活かしたツーリズムを促進させます。受入地域など組織と人材育成を図り、プログラムに取り組むことで、交流人口と関係人口の拡大を行います。
3	都市・地域間交流の促進	地域と交流施設の魅力を活かし、田舎体験や学習・研修など多様な地域プログラムを造成し、都市圏等の学生や若者の交流を促進させ、本市の認知度を上げます。
4	関係人口化の推進	地域に関わりを持つとする都市部の人々が地域づくりにかかわる機会を提供し、「関係人口」化に着目した取組を進めます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	スポーツを通じたイベント等への参加者数	人	3,568	392	4,890	8.0%
2	ジオツアー参加者数	人	1,196	1,117	1,800	62.1%
3	都市と農村等地域間交流数	回	3	3	5	60.0%
4	関係人口登録者数	人	—	0	300	0.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	イベント開催事業	観光政策課	0	10,000	9,000		縮小	維持
2	スポーツイベント開催事業(スポーツイベント推進事業等)	観光政策課	7,588	12,300	12,300	○	維持	拡大
3	交流人口拡大事業	商工労働課	4,745	8,300	8,300		維持	維持
4	都市と農村交流施設運営事業	農林課	4,779	4,017	4,017		縮小	縮小
5	ふるさと交流大使活動事業	行政経営課	385	2,273	1,000		維持	維持
6	ふるさと美祢応援寄附金事業	行政経営課	48,465	67,110	72,600	○	維持	拡大
7	スポーツイベント開催事業(イベント応援隊事業)	観光政策課	1,851	1,664	1,664		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	コロナ禍において多くのイベントが中止を余儀なくされる中、秋吉台カルストロードレースを無観客実施及び秋吉台上での熱気球事業を実施した。今後、都市圏との関係構築において本市ならではのスポーツツーリズムの魅力拡大に努める必要がある。また、ふるさと美祢応援寄附金においては、JR美祢線関連のクラウドファンディングに取り組むなど、本市への寄附を通じた関わりの機会の創出に努めた。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	イベントは徐々に有観客で実施していくことを予定している。これにより、交流人口の回復が見込まれ秋吉台を中心とした知名度の回復に寄与できる。また、JALとの連携により「青空留学」事業を行い、本市の農業と都市圏の若者の結びつきが生まれ、これを今後継続した取組としていく必要がある。ふるさと美祢応援寄附金については、ECサイトを刷新し、返礼品の拡充に努め、企業版ふるさと納税を含め本市の魅力を発信している。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	3	地域情報、観光情報の発信
取組の方向	情報の多様化が進む中で、「秋吉台」「秋芳洞」などの知名度を全国的に高めるため、魅力的な観光PRや滞在型観光コンテンツの情報戦略を推し進めます。また、地域ブランド商品、ジオパーク活動など、都市圏住民等に対し、本市が選ばれるため一体的に連携し、宣伝展開を図ります。また、市全体の競争力の底上げを図るため、多様な情報を複合的に構築し、シティプロモーションを強化します。	

番号	主な取組	内容
1	観光情報の発信の強化	マーケティングに基づき、ターゲットに最も効果的で印象的な手法及びテーマ等で、観光情報を国内外へ向け発信することで、情報発信力の強化を図ります。
2	情報発信の仕組みづくり	観光協会や市によるイベント情報、地域ブランド、ツーリズムや地域間交流等、情報の連携と集約化による一元化を推し進め、迅速で円滑な情報発信体制を構築します。
3	シティプロモーションの促進	本市の認知度を高めるため、公式キャラクターの活用など、市全体のイメージ戦略を行います。また、ロケ地誘致の拡大など、フィルムコミッションの強化を図ります。
4	市政情報の効果的な発信	市民や市外者のニーズを的確に捉え、効果的な発信による交流と関係化を深めるため、広報、ホームページやケーブルテレビの内容の充実化に取り組みます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	本市の魅力度ランキング	位	774	648	750	525.0%
2	本市の情報接触度ランキング	位	826	722	800	400.0%
3	映画・CM等ロケ地誘致数	回	10	12	10	120.0%
4	本市の認知度ランキング	位	764	680	750	600.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	情報発信体制強化事業	観光政策課	38,687	52,406	52,406	○	縮小	拡大
2	情報発信体制強化事業(フィルムコミッション事業)	観光政策課	900	1,200	1,200		維持	維持
3	情報公開推進事業	総務課	0	0	0		維持	維持
4	情報通信施設運営事業	デジタル推進課	151,214	192,000	198,000	○	縮小	維持
5	デジタル情報発信事業	デジタル推進課	1,343	5,166	3,296		維持	維持
6	広報作成事業	デジタル推進課	15,403	16,652	16,652		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	コロナ禍において、野外型の観光としてアウトドアツーリズムに関する発信の強化とフィルムコミッションとして、テレビCMの撮影誘致を図り情報発信に努めた。 また、「MYTの設備更新」「美東地域のFTTH化」を行い、市内情報通信基盤の強化・格差解消等を図った。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	サンリオとの包括連携協定や新たなアウトドア・アクティビティコンテンツの導入及びアウトドア事業者の誘致など新たな話題性の創出を行っている。 また、情報発信ツールの多様化に対応した情報発信を推進する。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	1	自然環境の保全と活用
取組の方向	秋吉台国定公園の景観や生物多様性に配慮しながら、保全と活用に努めます。また、市民や民間との協働による管理体制の構築を目指します。 ラムサール条約やジオパークに登録されている独自の自然環境の保全を進めながら、観光や産業等への活用を促進します。国内でも有数の美しい地下湧水についても、生活資源として利用されている現状を維持しつつ、より有効な活用を実践します。	

番号	主な取組	内容
1	秋吉台国定公園の保全と活用	秋吉台国定公園や秋芳洞など、関係機関などと連携し、植生などの環境保全と資源の活用に取り組みます。
2	地下水系の保全と活用	ラムサール条約に登録されている秋吉台地下水系と別府弁天池等貴重な湧水など、地下水系の保全と資源の活用に取り組みます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	秋吉台山焼きボランティア数	人	550	622	580	107.2%
2	別府弁天池観光客数	人	45,190	39,890	50,800	78.5%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	エコミュージアム管理運営事業	観光政策課	4,812	5,095	5,095		維持	維持
2	桂木山麓緑地自然公園管理運営事業	観光政策課	1,299	1,610	1,610		縮小	維持
3	秋吉台管理事業	文化財保護課	359	103	370		維持	維持
4	ラムサール条約登録水系保全事業	文化財保護課	352	450	450		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	秋吉台国定公園の植生や地下水系の保全は重要であり、令和4年3月に「特別天然記念物秋吉台保存活用計画」を策定し、保存管理をしっかりと行いながら活用を図ることのできる土台づくりを行った。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	自然の保護と継承の深度は、その地域の文化のバロメーターであり、本事業の継続により市民の満足度向上と地域の魅力創出につながる。また、自然の保護と継承は、日常生活において一見無関係のように見受けられるが、長期的に取り組むことで地域の誇り醸成に大いに資する取組となる。 秋芳洞の洞窟探検においては、秋吉台地下水系について、生態系の貴重さや独自性を伝える活動を行うなど、活用の中で保全の大切さを伝える取組も行っている。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	2	ジオパーク活動の推進
取組の方向	市民の主体的活動を軸に、「Mine秋吉台ジオパーク」の保全と活用を図ります。山口大学をはじめとする高等学術機関との連携や他国のユネスコ世界ジオパークとのネットワークの構築を進め、市民活動とともに、ユネスコ世界ジオパークへの認定に向けた取組を進めます。 ジオパークの拠点施設でもある博物館機能の充実に向け、市内全域の博物館等施設の資源を十分に活かし、保全と学習、交流の拡大につなげていきます。	

番号	主な取組	内容
1	博物館機能等の充実	秋吉台を中心とした地質資源や歴史や文化に関する資料の保存や学習・交流施設の魅力化、拠点化のため、秋吉台科学博物館他、同様施設のあり方を検討し、充実・機能強化を図ります。また、ジオパーク活動や観光施設との連携を図り、新たな見学ルートの開発を行います。
2	ユネスコ世界ジオパークへの認定	地質遺産等の保全と活用に関する取組を充実します。また、国内外のジオパークとの交流や連携を強化し、ユネスコ世界ジオパーク認定を目指します。さらに、認定により、経済や文化が還元される仕組みを構築します。
3	ジオ・ツーリズムの活用	ジオツアー販売システムを構築し、観光客の満足度を高めます。また、ジオガイドの養成やスキルアップによるジオガイド組織の拡充など、ジオツアーの魅力化に取り組みます。
4	ジオパーク活動の普及・啓発	市民による主体的なジオパーク活動を推進するため、各種団体を対象に交流の機会を図り、理解と参加の促進につなげます。あわせて、団体同士のネットワークを構築し、市民活動の拡大を図ります。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	秋吉台科学博物館入館者数	人	23,671	8,732	24,855	35.1%
2	他のユネスコ世界ジオパークとの協定	協定	—	0	2	0.0%
3	ジオツアー参加者数	人	1,196	1,117	1,800	62.1%
4	ジオガイドの人数	人	70	70	88	79.5%
5	公開講座参加者数	人	657	154	748	20.6%
6	児童・生徒向け講座参加者数	人	991	892	1,343	66.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ジオパーク拠点施設整備推進事業	世界ジオパーク推進課	3,621	4,205	4,000		維持	維持
2	秋吉台科学博物館管理運営事業	文化財保護課	11,749	18,455	18,455		維持	維持
3	山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援事業	文化財保護課	2,920	3,000	3,000		維持	維持
4	歴史民俗資料館管理運営事業	文化財保護課	5,667	5,827	5,891		維持	維持
5	化石館管理運営事業	文化財保護課	1,537	1,736	1,633		維持	維持
6	大仏ミュージアム管理運営事業	文化財保護課	9,326	9,515	9,500		維持	維持
7	ジオパーク推進事業	世界ジオパーク推進課	21,410	22,491	27,616		維持	拡大
8	美祢魅力発掘隊設置事業	世界ジオパーク推進課	3,556	3,739	3,668		維持	維持
9	Mine秋吉台ジオパークセンター管理運営業務	世界ジオパーク推進課	12,445	12,629	12,515		維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	博物館施設に関しては、令和2年度末に策定した「美祢市立博物館等施設将来構想」に基づき、令和4年度から秋吉台科学博物館に絞りより踏み込んだ計画を策定する準備を進めるとともに、秋吉台科学博物館や歴史民俗資料館の展示更新のための小規模改修に取り組んだ。 コロナ禍で活動が制限される中でも、イベント等の普及活動や教育活動、国際連携活動にオンラインを活用するなど工夫することで取組を進めた。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	ジオパークはあくまでもツールであり、保全・教育・地域振興に資する活動に結びつける必要がある。そのため、博物館設備の充実や高等学術機関との連携を図るとともに、ジオパーク活動の意義を地域と共有し市民と一緒に地域を盛り上げていくことが重要となる。 本市が有する類い希な地質遺産だけでなく、そこで生活してきた人々の文化や歴史にも焦点をあて、多くの市民とともにジオパーク活動を推進していく。ユネスコ世界ジオパークの認定はひとつの目標(あるいは通過点)であり、目的ではないことを念頭に置いて事業を展開していく必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	3	芸術・文化の振興
取組の方向	市民の自主的な芸術・文化活動を支援するとともに、活動成果を発表できる場の確保に努めます。また、芸術・文化活動の情報発信を充実させ、幅広い年齢層の参加を促進します。	

番号	主な取組	内容
1	芸術・文化活動の活性化	市内外に情報を発信するとともに、時代に応じた新たな事業を展開します。また、市民の文化意識の向上と文化活動への参加機会づくりに取り組みます。
2	芸術・文化団体などの育成支援	各種団体やサークルの交流など、活動団体の育成に努め、市民の自主的な芸術・文化活動を積極的に支援します。
3	文化活動拠点施設の充実	公民館は、地域に密着した活動の拠点として、市民会館は、専門施設を有する文化活動の発表や鑑賞の場として、機能整備を進めます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	文化・芸術活動事業後援数	件	19	14	20	70.0%
2	文化協会加入団体数	団体	78	71	80	88.8%
3	生涯学習フェスタ参加団体数	団体	73	43	70	61.4%
4	市民会館利用者数	人	44,285	20,842	44,000	47.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	来福センター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	9,588	8,765	8,914		維持	維持
2	勤労青少年ホーム管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	5,583	6,192	6,038		維持	維持
3	秋吉台国際芸術村運営事業	生涯学習スポーツ推進課	27,629	27,629	27,629	○	維持	維持
4	コミュニティセンター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	12,822	6,962	7,000		維持	維持
5	地域交流センター運営事業	生涯学習スポーツ推進課	1,717	1,794	1,729		維持	維持
6	公民館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	23,658	45,290	24,733	○	維持	維持
7	市民会館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	13,358	16,526	14,483		維持	維持
8	美東センター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	5,208	5,875	5,730		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和2年度に、国の交付金を活用し、公民館等のコミュニティ施設にフリーWi-Fi設備を整備したが、令和3年度はパソコンやプロジェクター、スクリーン等を整備し、オンライン会議等ができる環境整備を行った。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	文化芸術を振興する上で公民館施設などの活動の場の提供はもとより地域活動団体の存在も重要であるが、団体への支援のあり方を検討する必要がある。今後のまちづくりやそれに向けた公民館活動の在り方について、公民館職員を対象に研修を行ったところであり、今後の方向性について検討を進めることとしている。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	4	文化財の保護と活用
取組の方向	市民の文化財や伝統芸能に対する意識を高め、これら貴重な資源の保存、継承、活用に努めます。	

番号	主な取組	内容
1	文化財の保存管理の推進	貴重な文化財を後世に伝えるため、その情報を幅広くとらえ、文化財に対する市民意識の向上を図り、保存管理や活用を推進します。 文化財に対する保存・継承活動や伝承意識の普及に向けて、啓発活動や関係団体への支援を行います。
2	伝統芸能の保存・継承と活用	伝統芸能の保存・継承は時代とともに困難になりつつあるため、保存・継承活動に対する支援を行います。 また、市民が親しみをもって伝統技能に触れることができるよう、他事業との連携や活用を図ります。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	指定文化財数	件	82	83	84	98.8%
2	伝統芸能保存団体数	団体	2	2	2	100.0%
3	民俗芸能保存会連絡協議会加盟団体数	団体	11	11	11	100.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3	R4	R5	重点化	今後の方向性	
			決算	予算	計画		コスト	成果
1	長登銅山跡地整備事業	文化財保護課	3,857	9,562	10,000		維持	維持
2	指定文化財保護管理事業	文化財保護課	2,662	1,970	2,500		維持	維持
3	秋吉台等保全管理計画策定事業	文化財保護課	6,472	4,449	6,500	○	維持	維持
4	伝統芸能保存団体育成支援事業	文化財保護課	0	34	34		維持	維持
5	地域文化支援事業	文化財保護課	180	240	240		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	文化財の保護や伝統芸能の情報発信や保全・継承活動を支援した。令和4年3月には「特別天然記念物秋吉台保存活用計画」を策定し、保存管理をしっかり行いながら活用を図ることのできる土台づくりを行った。秋芳洞照明植生対策委員会を令和2年度に引き続き開催し「特別天然記念物秋芳洞緊急調査報告書」を刊行した。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	自然の保護と同じく、文化財の保護と継承の深度もその地域のバロメーターであり、市民の満足度向上と地域の魅力創出につながる。 令和3年度末に策定した「特別天然記念物秋吉台保存活用計画」については、令和4年6月に文化庁に申請し承認を得た。市民説明会も8月に行ったところであり、今後は同計画に則り、自然保護と共に活用にも注力していく。 秋芳洞の照明植生対策については、令和3年度までの緊急調査に基づき、令和4年度から2か年で再生事業の実施と検証を行っていく。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	1	特色を打ち出した農林水産業の振興
施策名	1	農業等の振興
取組の方向	本市の特徴ある農業等の振興を市場拡大に向け、戦略的に推し進めることでブランド化を図り、産業の活性化につなげます。また、農業等の維持・振興に向けて集落営農法人の活性化やその連合体等の生産体制の強化を図り、新規就業など受入環境を充実させ担い手の確保・育成を進めます。 遊休農地対策として、作物の振興や就農者の掘り起しなど、景観対策を踏まえ取組を進めます。	

番号	主な取組	内容
1	農業等の振興とブランド化の推進	農業等産品の品質向上、開発と生産振興に向けた各種支援を行います。また、産品のブランド化に向けた磨き上げやプロモーションに取り組みます。さらには、JAや各種農業法人、民間などと連携し、安全・安心で消費者ニーズに即した農業等産物の生産と流通体制の強化を図ります。
2	農業等の担い手の確保	新規就業者等担い手確保の受け皿となる集落営農法人の相互連携を進め、地域の核となる経営体の経営強化を図ります。また、新規就農しやすい体制や担い手確保に向けた就業対策など環境整備を行います。
3	農業等生産基盤整備の推進	農地や施設の老朽化による破損等に対応し、土地改良事業を実施します。また、圃場整備やため池改修等のニーズと必要性に応じ、事業を推進します。
4	遊休農地対策の推進	農地の活用、農業の姿を見据え、有効的な活用を促し、作物の振興や利用権設定など、意欲ある農業者を支援し、耕作放棄地の拡大を抑制します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	農業等産品の付加価値認定商品数	品	1	1	2	50.0%
2	農業産出額	千万円	356(H29)	283(R2)	363	78.0%
3	認定新規就農者数	人	10	15	12	125.0%
4	担い手への農地の集積率	%	32.9(H29)	36.3(R2)	40	90.8%
5	土地改良事業実施率	%	47.5	28.3	48.0	59.0%
6	耕作放棄地面積	ha	42	50	39	-266.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	農業振興推進事業	農林課	30,217	2,641	1,638		維持	維持
2	農業振興団体支援育成事業	農林課	10,456	7,640	7,640		維持	維持
3	厚保くり生産振興事業	農林課	313	400	400		維持	維持
4	家畜診療所運営助成事業	農林課	4,365	4,474	4,474		維持	維持
5	畜産振興対策事業	農林課	50				統合	統合
6	農業資金利子補給事業	農林課	155	198	198		維持	維持
7	環境保全型農業直接支払事業	農林課	1,518	2,523	2,523		維持	維持
8	畜産振興推進事業	農林課	6,810	7,159	3,571		維持	維持
9	経営所得安定対策推進事業	農林課	10,026	12,745	12,745	○	維持	維持
10	人・農地プラン推進事業	農林課	30	50	50		維持	維持
11	担い手育成総合支援事業	農林課	2,921	16,756	3,185		維持	維持
12	農地中間管理事業	農林課	3,726	16,470	3,000		維持	維持
13	新規就業者等産地拡大促進事業	農林課	5,889	0	5,000		維持	維持
14	新規就農者支援対策事業	農林課	22,577	24,532	24,532	○	維持	維持
15	農業振興地域整備計画策定・推進事業	農林課	0	0	0		維持	維持
16	農業生産基盤整備推進業務	農林課	2,518	2,710	2,710		維持	維持
17	土地改良区助成事業	農林課	11,726	7,833	1,933		維持	維持
18	県営中山間地域総合整備事業	農林課	6,399	3,000	0		維持	維持
19	県営農地整備事業	農林課	21,398	11,500	35,000		維持	維持
20	中山間地域等直接支払事業	農林課	144,590	143,711	144,352	○	維持	維持
21	多面的機能支払事業	農林課	124,443	135,985	135,985	○	維持	維持
22	原材料支給事業	農林課	159	200	200		維持	維持
23	単独土地改良事業	農林課	6,420	6,557	6,557		維持	維持
24	単県農山漁村整備事業	農林課	17,000	5,740	0		維持	維持
25	単独県費土地改良事業	農林課	5,000				完了	完了
26	いきいき農地リフレッシュ事業	農林課	181	930	930		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新規就農者は、目標に達し、一定の成果が見られたが、農業従事者が減少する中、更なる推進が必要である。併せて、担い手や新規就農者への農地利用集積を進めるには、効率的な農業作業を進めるための基盤整備や施設の保全体制を強化することが必要である。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	継続的に各種事業を行っている中、国の方針として、地域ごとに、土地利用型農業を展開するエリアを明確化する地域計画と環境保全を推進するエリアを明確化する活性化計画の策定が示された。この計画により耕作放棄地の解消や重点的かつ効率的な農業の展開が見込まれるため、積極的な地域への説明を行い計画策定の支援を行うことが重要である。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	1	特色を打ち出した農林水産業の振興
施策名	2	森林の保全・活用と林業の振興
取組の方向	本市の恵まれた森林の持つ多面的機能が発揮され、自然環境の保全が保たれるよう、森林施業の実施や森林作業網を整備し、林業基盤の整備や地域における山林の環境整備により林業の振興に取り組みます。	

番号	主な取組	内容
1	林業の振興	林業施業の効率的な実施方法をカルスト森林組合と連携し、取組を推進します。また、森林作業路の計画的な整備を進め、林業生産の向上を図ります。
2	森林などの保全と活用	「新たな森林経営管理制度」を活用し、森林所有者とともに経営や管理計画を定め、林業振興を図ります。また、「森林環境譲与税」事業等を活用しながら、森林施業の実施やバイオマスなど新たな有効利用を検討し、健全な森林資源の保全と活用につなげます。
3	有害鳥獣による被害防止対策	農作物等や市民への被害防止に向けて、自然環境保全の取組と活用の検討も行いながら、駆除対策組織と連携し、有害鳥獣対策を強化します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	人工林の間伐面積	ha	222(H29)	196(R2)	290	67.6%
2	経営管理権集積計画策定数	計画	—	0	10	0.0%
3	有害鳥獣の被害額	千円	28,661	21,293	27,000	443.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	林業団体支援事業	農林課	464	617	504		維持	維持
2	林業振興団体支援事業	農林課	416	570	575		維持	維持
1	秋吉台山焼き事業	農林課	10,337	10,337	10,337		維持	維持
2	市有林等監視事業	農林課	1,031	1,074	1,074		維持	維持
3	森林整備補助事業	農林課	1,076	2,762	2,762		維持	維持
4	流域公益保全林整備事業	農林課	36,298	56,779	33,458	○	維持	維持
5	林道維持管理事業	農林課	9,109	15,294	15,294		維持	維持
6	美しい山づくり事業	農林課	5,210	8,799	8,799		維持	維持
7	森林整備推進事業	農林課	316				統合	統合
8	森林整備事業	農林課	49,581	93,828	93,828	○	維持	維持
1	有害鳥獣捕獲奨励事業	農林課	29,847	25,798	25,798	○	維持	維持
2	有害鳥獣捕獲委託事業	農林課	2,410	2,410	2,410		維持	維持
3	シカ防護柵維持管理事業	農林課	0	550	550		維持	維持
4	有害鳥獣被害防止対策事業	農林課	31,859	59,474	24,550		維持	維持
5	サル捕獲事業	農林課	960	1,812	1,817		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	有害鳥獣対策については、各種事業の展開により、捕獲頭数など一定の成果が見られる。また、森林整備については、森林環境譲与税を活用した意向調査や森林調査が確実に遂行されている。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	有害鳥獣について新たに問題となっていることに捕獲後の鳥獣処理であったが、新たにジビエの普及を推進するための施策を構築し、有害鳥獣の対策の促進を併せて地産地消の推進にも繋がると考えられる。また、森林整備の推進に合わせて、木質バイオマスの利用事業も推進していく。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	2	商工業の振興と新たな雇用の創出
施策名	1	商工業の振興
取組の方向	県、商工会及び関係団体との連携を強化し、市内商工業者の経営の安定化を支援するとともに、小売業、サービス業等の事業承継や経営基盤の強化、さらには起業を支援します。また、魅力ある企業活動の創出に向け、ビジネスマッチングやICTの導入による新産業や付加価値の高い産業の創出を進めていきます。	

番号	主な取組	内容
1	商工業の活性化	山口県央連携中枢都市圏事業と連携による新たなビジネスマッチングの促進などにより、市内商工業者の振興・育成を行います。また、企業の新分野参入やICT導入などの促進を図ります。
2	事業承継等の推進	就業への魅力PRやマッチング支援、就業への補助といった支援策に取り組みます。また、事業承継支援の取組を国・県・専門家や金融機関などと連携して推進し、地域の商工業の維持、創出を図ります。
3	商工業団体等の機能強化	商工会などの機能強化を行い、融資制度の利用促進や市内商工業者の連携強化を行います。また、商工団体と多様な主体の連携により、にぎわいの空間づくりの検討と推進を行います。
4	起業家などへの支援・育成	ベンチャーの創出、新規創業や空き店舗・空きスペースを活用して開業する起業家などへの支援と人材の発掘及び育成、ビジネス支援を行います。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	年間商品販売額	百万円	38,806(H28)	38,806(H28)	39,582	98.0%
2	製造品出荷額等	百万円	113,714	112,976	115,988	97.4%
3	事業承継支援数	件	—	1	1	100.0%
4	制度融資利用件数	件	21	23	25	92.0%
5	協議会の支援により起業した事業者数	者	7	11	10	110.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	商工業活性化事業	商工労働課	70,485	106,942	32,807	○	維持	拡大
2	住宅リフォーム助成事業	商工労働課	4,529	5,000	3,000		維持	維持
3	産業技術センター管理運営事業	商工労働課	2,097	2,153	2,153		維持	維持
4	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	商工労働課	61,228				統合	統合
5	創業・承継支援事業	商工労働課	9,592	6,969	6,969	○	維持	維持
6	中小企業者融資事業	商工労働課	198,362	188,854	179,673		維持	維持
7	商工貯蓄共済融資保証料補給事業	商工労働課	125	1,200	1,200		維持	維持
8	美祢魅力発掘隊設置事業	商工労働課	135	4,303	4,395		拡大	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	コロナ禍において外出自粛等市内商業は大きなダメージを受ける中、必要な経営継続支援事業やプレミアム商品券事業を行い下支えを行った。また、引き続き住宅リフォーム事業により建築事業者の振興と市民福祉の向上に努めた。特に、コロナ禍にあつて、新たな事業創業者が増加傾向にあり、これは市内の空き家・空き店舗解消にもつながる動きであり、引き続き起業支援を強化していく。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	引き続きコロナ禍にあり、市内経済の落ち込みが感じられる中、昨年度同様にプレミアム商品券事業を実施したほか、新たに物価高騰対策として商工業に対する燃料費等の支援事業を実施している。住宅リフォーム事業においては、今年も受付を終了するなど、市民の需要の高さが感じられ、建築業の事業振興に寄与している。また、起業に関する相談も多いことから、引き続き創業支援による空洞化防止を推進する。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	2	商工業の振興と新たな雇用の創出
施策名	2	新たな雇用の創出と環境整備
取組の方向	本市の有する地域資源を活かした企業誘致を進め、産業の活性化と市民等の雇用の創出に取り組みます。学生や若者に対し、地元企業の魅力を発信し、地元での就労を促すとともに、就労の機会・場を提供することで、働きたい人と人材を求める企業とのマッチングを行います。また、労働者に対する福利厚生を向上させるため、勤労者福祉共済制度への加入促進に取り組みます。	

番号	主な取組	内容
1	企業誘致活動の推進	本市の特徴と強みを活かした産業振興の一体的な方針のもと、企業訪問等によるPRを促進させ、産業の活性化と若者の雇用の場の確保に向け企業誘致活動を充実させます。
2	時代に即した事業用地の確保と利用促進	空き地や空き工場への企業進出について、ICT等を活用した新たな働き方に即した事業スペースの利用等、更に積極的な働きかけを行い、新たな雇用の場の創出を行います。
3	地元企業への理解の促進	インターンシップなどの活用により、地元愛の醸成や地元企業への理解を更に促進することで、市外へ転出した若者が地元で仕事をしたいと感じられる環境づくりと情報の発信を強化します。
4	就労機会・場所の確保	各種雇用相談や県内外のジョブフェアへの出展の拡大、就職面接会及びキャリアガイダンスの継続と充実を図り、就労機会・場を確保します。また、シルバー人材センターを活用し、高齢者の就業機会の確保に取り組みます。
5	多様で柔軟な働き方ができる労働環境の整備	ICT等を活用したテレワーク、自宅勤務などを取り入れる事業主を支援します。個人の生活設計に応じた柔軟で多様な働き方を選択できるワークシェアリングなどに関する普及啓発を行います。
6	労働者の福利厚生や教養文化の向上	市内労働者の福利厚生、教養文化の向上を目的として勤労者福祉共済制度への加入を促進するとともに、指定管理者との連携により、勤労者福祉施設を充実させ、利用を促進します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	進出企業数(累計)	社	—	1	1	100.0%
2	インターンシップを受け入れている企業数	社	18	27	23	117.4%
3	空き工場等への誘致数(累計)	社	—	0	1	0.0%
4	ジョブフェア出展企業数	社	7	3	10	30.0%
5	市就職面接会の参加者数	人	60	51	65	78.5%
6	テレワーク等ICT活用雇用創出事業者数(累計)	者	—	0	1	0.0%
7	勤労者福祉施設使用件数	件	3,675	3,461	3,700	93.5%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	産業振興推進事業	商工労働課	495	690	690		維持	維持
2	企業誘致推進事業	商工労働課	11,599	11,978	11,978	○	維持	拡大
3	テレワーク支援事業	商工労働課	6,840				完了	完了
4	企業立地促進事業	商工労働課	0	0	0		維持	維持
5	雇用対策事業	商工労働課	874	3,644	3,644		維持	維持
6	人財・企業育成活性化事業	商工労働課	6,169	6,895	6,895	○	維持	拡大
7	高齢者就業機会確保事業	商工労働課	9,895	10,001	10,001		維持	維持
8	働き方改革推進事業	商工労働課	0	0	0		維持	維持
9	地方創生連携協力事業	農林課	1,122	1,243	1,243		維持	維持
10	労働者福利厚生等向上事業	商工労働課	292	314	314		維持	維持
11	労働福祉貸付事業	商工労働課	0	2,645	2,645		維持	維持
12	農村勤労福祉センター管理運営事業	商工労働課	1,516	1,742	1,742		維持	維持
13	勤労者福祉施設管理運営事業	商工労働課	26,897	27,012	27,012		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	美祿テクノパーク工業団地に1社企業進出を行うことができた。労働事業においては、引き続き高校生を対象とした市内企業のPRに努め定住対策を行った。また、多様な働き方の支援を行うため、サンワーク美祿内にコ・ワーキングスペースの整備を行った。また、令和3年度から国からの委託を受け、MINE・秋吉台シニアワーク地域ステーションを開所し高齢者の就業支援を開始した。引き続き十文字原総合開発用地の利活用のPRを都市圏事業者向けに拡大し、市内経済の活性化と雇用の確保に努めていく必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	今年度、十文字原総合開発用地への企業進出としてデータセンター事業者の誘致を行うため、国への立地等調査事業の採択を受け、その可能性調査を行う。また、同時に都市圏事業者との情報収集活動を行っている。労働行政においては、引き続き本市の有力企業等の紹介を市内高校生を対象に行う。また、高齢者を対象とした就業機会の確保対策をシルバー人材センター及びMINE・秋吉台シニアワーク地域ステーションで事業展開を行っている。特に、企業誘致活動を喫緊の課題として十文字原総合開発用地のPR活動を強めていく。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	3	魅力産業の振興と地域内経済の活性化
施策名	1	地場産業の育成と観光産業の振興
取組の方向	<p>地域資源の掘り起こしや環境整備による新たな観光産業の育成と担い手の確保を進めるとともに、観光産業や関連産業に携わる事業者、団体等のネットワークを構築し、観光産業を一体的に推進します。</p> <p>また、地域経済の活性化と観光との連携に向けて、道の駅「みとう」、「おふく」、美祢農林開発や直売所みとうなどの拠点を活かし、地場産品を市外にPRし来訪を促す機能を充実させます。また、特産品や商品の販路拡大・収入増に向けて連携を強化するとともに、観光客などに喜ばれる新たな食の開発など、地域資源の活用・工夫に取り組みます。</p>	

番号	主な取組	内容
1	観光産業の育成・強化	観光事業者・観光協会などの連携・枠組みを中心とした一体的な取組により、観光産業の育成・強化を図り、産業規模の拡大を目指します。
2	担い手の確保	観光産業を実践する関係各所と連携を取りながら、担い手確保と育成を行い、受入態勢を整備します。
3	道の駅などの活性化	道の駅などの施設の機能強化を行うとともに、美祢農林開発の開発力を強化し、積極的な地域資源の活用による商品化に取り組みます。また、観光客に喜ばれる利便性の向上や環境整備を推進します。
4	観光と連携した地場産業の育成	魅力ある地場産商品の充実化を行い、生産量の増加、収入増に向けた支援を行います。特に観光産業では「食」の重要性は高く、開発・販売・提供が一体的に行えるよう、生産者と関係者などの多様な連携を図り、地域と観光が一体となった食の開発に取り組みます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	観光地空店舗への誘致数	件	—	2	1	200.0%
2	DMO組織の設立	—	—	—	設立	0.0%
3	道の駅等売上高	千円	289,617	211,511	304,098	69.6%
4	食・土産物開発支援を受けて商品開発した事業者数(累計)	者	9	13	14	80.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	観光推進体制強化事業	観光政策課	36,080	39,950	39,950	○	維持	維持
3	直売所みとう管理運営事業	農林課	10	3,639	11		皆減	休廃止
4	道の駅活用促進事業	商工労働課	73,144	54,722	31,322		維持	維持
5	道の駅連携推進事業	商工労働課	120	248	248		維持	維持
6	竹材等資源活用事業	商工労働課	31,033	28,928	28,928	○	維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和3年度から空き家バンク制度と連携し空き店舗バンクを開設し事業者誘致を行い交渉を進めている。また、そうした中、秋吉台を中心とした新たな店舗等起業者が次々と事業を開始した。道の駅については、コロナ禍において売上が減少している。観光産業の振興においては、司令塔としてのDMO組織の組成が必要であるとともに観光地域づくりに向けた多様な関係者との繋がりを構築していく必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	本年も引き続きコロナ禍において道の駅の売上が伸び悩んでいる。しかしながら、そういった状況下にあることから、テイクアウト等を中心に新たな商品開発に努め事業改善に取り組んでいる。また、竹材等資源活用事業を行っている第三セクターから、本市施設の更なる有用活用に向け、民間事業者の活用を検討するため、現在サウンディング調査を行っている。また、観光協会によるDMOの組織組成について検討を進め、本年度登録に向け申請を行う。引き続き、本市の魅力的な商品開発を押し進める種々環境整備を行っていく。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	3	魅力産業の振興と地域内経済の活性化
施策名	2	ブランド製品の競争力強化と六次産業の振興
取組の方向	六次産業化やブランド開発の振興を図り、第一次産業従事者などの所得向上や雇用の拡大、さらには地域の活性化へつなげます。本市の六次産業事業者への支援を実施するとともにブランド力の強化を図り、都市部への地産都商の取組など、農産物加工品等のPR、マーケティング活動により地産外商を進めます。	

番号	主な取組	内容
1	六次産業化の推進	農業者や女性、法人など多様な団体が、加工にチャレンジできる環境を整備し、六次産業化の取組や新たな特産品の開発などを推進します。
2	ブランド化の推進と強化	農林水産物加工品などのブランド化を推進するため、生産管理体制の充実や質の強化とブランド力を育成し、製品の生産拡大に向けた取組につなげます。
3	地産外商の推進	六次産業産品、ブランド産品などの質の向上により、流通とPR・プロモーションの強化を図るなど、地産都商・地産外商を促進するため、マーケティングを強化します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	六次産業化に新たに取組んだ件数	件	54	60	79	75.9%
2	総合化事業計画認定事業者	者	2	0	3	0.0%
3	Mine Collection認定件数	件	75	58	110	52.7%
4	Mine Collection加工品売上額	千円	34,484	30,853	43,105	71.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	六次産業化推進事業	農林課	3,213	4,614	4,614		維持	維持
2	地域情報PR推進事業	農林課	100	100	100		維持	維持
3	地産・地消推進事業	農林課	1,141	859	158		皆減	休廃止
4	ミネコレクション推進事業	農林課	2,680	7,898	7,898	○	維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和2年度同様にコロナウイルス感染症の影響から、イベント参加などPRができない状況となった。また、ミネコレクション認定数も低調となった。しかし、ウェブサイトの併設など情報発信のツールの開拓に努めたことで一定の成果が得られた。なお、総合化事業計画の認定については、かなりハードルが高いものであり、応募する事業者ない現状である。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	第3次六次産業化基本計画(R5～R9)の策定に向け、アンケート調査等を実施している。今後の六次産業化の推進に向け、実態調査結果を注視し、確実に実行できる計画策定が必要と考える。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	1	健やかに子どもを産み育てられる環境づくり
施策名	1	包括的な子育て支援の充実
取組の方向	産前から出産、産後以降の育児まで安心して子育てができるよう、地域や事業者等との連携のもと一貫したつながりのある子育て支援環境の充実に取り組みます。 少子化、人口減少を加味して、認定こども園への整備を含めた施設の統廃合とともに保育サービスの利用における、適正な量の確保と施設や公的サービスに依存しない柔軟な体制整備を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	子育て支援環境の充実	誰もが安心して産み育てられるよう、子育て世代のニーズに沿い、支援対策の充実を図ります。また、子育てに関する不安や悩みを一人で抱え込むことがないよう、拠点を中心に地域における子育て支援環境の充実を図ります。
2	幼児教育・保育環境の充実・整備	すべての児童が健全に育成されるよう全市的な環境整備を推進していきます。 子育て支援サービスの柔軟な対応を進め、教育・保育のサービス提供体制の充実に取り組みます。
3	児童虐待防止対策の充実	要保護児童対策地域協議会の機能強化により、児童虐待や発達障害などの問題に適切に対処し、安心して子どもを生み育てられる地域づくりを推進します。
4	ひとり親家庭等、自立・支援対策の充実	ひとり親家庭や生活困窮家庭が安定した生活を送るとともに、児童の健やかな育成を図るため、児童扶養手当などの制度の周知徹底をはじめ、自立・就業の支援に主眼を置いた支援策を適切に実施します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	地域子育て支援拠点延べ利用児童数	人	1,522	1,102	1,500	73.5%
2	保育所持機児童数	人	1	0	0	100.0%
3	母子家庭等自立支援給付金事業対象者数	人	3	4	5	80.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	乳幼児医療助成事業	子育て支援課	22,343	22,128	22,128		維持	維持
2	こども医療助成事業	子育て支援課	32,591	43,471	43,471	○	維持	維持
3	児童福祉推進事業	子育て支援課	38,216	14,994	14,994		維持	維持
4	児童センター運営事業	子育て支援課	900	900	900		維持	維持
5	多子世帯保育料等軽減事業	子育て支援課	0	0	0		維持	維持
6	すくすくみね子育て応援事業	子育て支援課	12,466	18,908	18,908		維持	維持
7	地域子育て支援拠点事業	子育て支援課	8,052	8,377	8,377		維持	維持
8	地域組織活動育成事業	子育て支援課	264	378	378		維持	維持
9	ファミリーサポートセンター運営事業	子育て支援課	2,733	2,633	2,633		維持	維持
10	児童手当支給事業	子育て支援課	217,475	216,800	216,800		維持	維持
11	利用者支援事業	子育て支援課	20				統合	統合
12	児童クラブ運営事業	子育て支援課	88,943	96,964	96,964		拡大	維持
13	保育所地域活動事業	子育て支援課	500				完了	完了
14	延長保育事業	子育て支援課	2,000	3,265	3,265		維持	維持
15	一時預かり事業	子育て支援課	17,779	20,448	20,448		維持	維持
16	私立保育園保育委託事業	子育て支援課	197,206	195,091	195,091		維持	維持
17	広域保育事業	子育て支援課	6,520	10,167	10,167		維持	維持
18	公立保育所管理運営事業	子育て支援課	122,114	132,429	132,429	○	維持	維持
19	障害児保育事業	子育て支援課	0	1,780	1,780		維持	維持
20	病児保育施設運営事業	子育て支援課	8,583	8,907	8,907		維持	維持
21	子育てのための施設等利用給付事業	子育て支援課	10	1,450	1,450		維持	維持
22	認定こども園補助事業	子育て支援課	186,306	194,714	194,714		維持	維持
23	子育てのための施設等利用給付事業	教育総務課	1,744				統合	統合
24	子育て支援短期利用事業	子育て支援課	0	114	114		維持	維持
25	家庭児童相談員事業	子育て支援課	2,691	2,891	2,891		維持	維持
26	ひとり親家庭医療助成事業	子育て支援課	8,484	9,679	9,679		維持	維持
27	児童扶養手当給付事業	子育て支援課	77,123	81,991	81,991		維持	維持
28	母子父子自立支援員活動事業	子育て支援課	2,402	2,532	2,532		維持	維持
29	母子寡婦福祉連合会補助事業	子育て支援課	250	250	250		維持	維持
30	母子父子家庭自立支援給付事業	子育て支援課	3,978	6,045	6,045		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	子ども家庭総合支援拠点を設置し、子育てに関する相談支援体制の充実を図った。また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育て世帯に対する各種特別給付金給付事業等を実施した。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	子育て世帯の支援のため、新生児出生祝金や小・中学校に入学する児童生徒を対象に、入学祝金を創設。また、こども医療費助成事業では、中学生の所得制限を撤廃した。公立保育園の再編統合に向けた協議を進めている。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	2	生きる力を高め、将来を担う人づくり
施策名	1	学校教育・人材育成の充実
取組の方向	<p>小・中学校が地域や公民館と連携して「目指す子ども像」を共有するとともに、ジオパーク学習といった本市の特色をカリキュラムの中に位置付けることによって、社会総がかりでの人材育成を目指します。</p> <p>学校現場におけるICT環境、語学力や異文化への理解・コミュニケーション力を備えたグローバル人材育成に向けた取組や、情報教育も推進します。</p> <p>子どもたちが安全に安心して学ぶことができる教育環境を整備します。</p>	

番号	主な取組	内容
1	郷土を愛する「いきいき美祢の子」の育成	「みね型地域連携教育」として学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援します。小中学校9年間を見通した計画的・継続的な教育を実践し、地域や学校の実情に応じた小中一貫教育について取組を進めます。ジオパーク学習を推進し、ふるさと美祢に誇りと愛着をもつ児童生徒の育成を目指します。
2	未来を生き抜く教育と心を育む教育	英語コミュニケーション能力の向上等、グローバル感覚を備えた人材の育成を推進します。教師の授業力向上に取り組み、子どもたち一人ひとりに応じたきめ細やかな指導の充実を図ります。
3	教育環境の整備・充実	学校施設の整備や維持管理、通学支援などを通じて安全で安心な教育環境の充実に努めます。また、ICT環境などの整備充実を図ります。
4	学校給食の充実	安全・安心な学校給食を提供し続けるため、給食センターの建設を推進します。また、学校給食を通じた食育と給食食材の地産地消を推進します。
5	高校教育の振興	高等学校に対する補助をはじめとして、魅力ある高校教育全体の振興を支援します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	本市に愛着を持つ小・中学生の割合	%	64.4	61.9	70.0	88.4%
2	全国学力調査の正答率	%	-	-	-	
3	英語検定を受験する生徒の割合(中3)	%	87	79	90	87.8%
4	授業におけるコンピュータなどのICTの使用日数割合	%	11.7	18.6	75.0	24.8%
5	学校給食の地産地消率	%	33.3	28.5	34.0	83.8%
6	小・中学校と高等学校の異校種間が連携した行事数	回	6	11	10	110.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人財育成推進事業	学校教育課	263				統合	統合
2	新しい学校を創る美祢コミュニティ・スクール推進事業	学校教育課	1,081				統合	統合
3	みね型地域連携教育推進事業	学校教育課	128	1,033	1,033		維持	維持
4	美祢ジオパーク学習推進事業	学校教育課	467				統合	統合
5	社会科副読本事業	学校教育課	935	0	0		維持	維持
6	ふるさと人財育成事業	地域振興課	60				完了	完了
7	学力向上対策プロジェクト事業	学校教育課	625	703	703		維持	維持
8	生きた英語力育成推進事業	学校教育課	18,853	26,311	26,311		維持	維持
9	MINEグローバル人財育成推進事業	学校教育課	1,659	2,158	2,158		維持	維持
10	世界へ羽ばたく人財育成事業	学校教育課	97				統合	統合
11	公設塾設置運営事業	学校教育課	11,165	11,100	17,315		維持	維持
12	美祢魅力発掘隊設置事業	学校教育課	10,844	17,186	17,186		維持	維持
13	mineto子どもキャンプ事業	生涯学習スポーツ推進課		2,702	2,702		維持	維持
14	小学校就学援助事業	学校教育課	9,529	12,015	12,015		維持	維持
15	中学校就学援助事業	学校教育課	9,668	10,759	10,759		維持	維持
16	小学校管理事業	教育総務課	61,079	63,104	61,000		維持	維持
17	小学校情報化設備整備事業	学校教育課	1,452	1,531	1,531		維持	維持
18	小学校教育振興事業	教育総務課	9,552	9,322	11,000		維持	維持
19	小学校施設整備事業	教育総務課	25,220	27,362	31,700		維持	維持
20	中学校管理事業	教育総務課	34,041	38,893	39,800		維持	維持
21	中学校情報化設備整備事業	学校教育課	825	1,484	1,484		維持	維持
22	中学校教育振興事業	教育総務課	6,685	7,229	9,000		維持	維持
23	中学校施設整備事業	教育総務課	19,537	68,663	16,181		維持	維持

24	学校適正配置検討事業	教育総務課	0	0	0	○	維持	維持
25	特別支援教育推進事業	教育総務課	5,758	8,000	6,986		維持	維持
26	小学校通学支援事業	教育総務課	39,742	44,349	41,292		維持	維持
27	中学校通学支援事業	教育総務課	28,185	53,019	27,889		維持	維持
28	学校図書館充実事業	学校教育課	2,489	2,867	2,867		維持	維持
29	夢をつなぐ特別支援充実事業	学校教育課	1,746	2,044	2,044		維持	維持
30	小学校特別支援学級支援事業	学校教育課	5,380	4,235	4,235		維持	維持
31	小学校学級支援補助員活用事業	学校教育課	10,047	10,626	10,626		維持	維持
32	複式学級学習支援事業	学校教育課	2,020	2,069	2,069		維持	維持
33	小学校体育振興事業	学校教育課	65	640	640		維持	維持
34	小学校音楽祭推進事業	学校教育課	0				統合	統合
35	中学校体育振興事業	学校教育課	2,223	2,190	2,190		維持	維持
36	中学校文化祭推進事業	学校教育課	261				統合	統合
37	スクールサポートスタッフ配置事業	学校教育課	7,489	7,936	7,936		維持	維持
38	ICT教育推進事業	学校教育課	4,427	5,746	5,746		維持	維持
39	中学校特別支援学級支援事業	学校教育課	2,480	0	0		維持	維持
40	中学校学級支援補助員活用事業	学校教育課	1,731	1,856	1,856		維持	維持
41	感染症対策・学習保障等支援事業(小学校)	学校教育課	8,945	10,350	10,350		維持	維持
42	感染症対策・学習保障等支援事業(中学校)	学校教育課	4,353	5,400	5,400		維持	維持
43	小学校教育振興事業(小学校教育振興業務)	学校教育課	1,047	1,531	1,531		維持	維持
44	中学校教育振興事業(中学校教育振興業務)	学校教育課	590	1,091	1,091		維持	維持
45	個別最適化学習推進事業(小学校)	学校教育課	5,635	5,285	5,285		維持	維持
46	個別最適化学習推進事業(中学校)	学校教育課	3,245	3,266	3,266		維持	維持
47	学校活動応援事業	学校教育課		3,125	3,125		維持	維持
48	中学校教育支援事業	学校教育課		763	763		維持	維持
49	やまぐち部活動改革推進事業	学校教育課		2,393	2,393		維持	維持
50	給食調理場管理運営事業	教育総務課	67,366	94,440	93,700		維持	維持
51	学校給食センター整備事業	教育総務課	3,850	187,744	786,929	○	拡大	拡大
52	学校給食充実事業	学校教育課	22	33	33		維持	維持
53	私学振興運営費補助事業	教育総務課	13,800	13,800	13,800		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	<p>GIGAスクール構想により整備した児童生徒ひとりに1台のタブレット端末を活用し、個別最適な学びや主体的な学びが実現できるよう、AI型学習支援ソフトを小1から中3までの全児童生徒に導入するなどICT環境を充実させた。</p> <p>学校給食センターについては、基本計画を策定し、令和6年2学期からの供用開始に向けて道筋をつけることができた。長寿命化計画を策定したことで、現在の施設を長寿命化改修を行い維持するためには今後40年間で209.8億円(年平均5.2億円)必要であることが分かった。</p>
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	<p>令和4年度から全中学校区で小中一貫教育を開始したほか、タブレット端末と学習支援ソフトを活用して個別最適な学び、主体的な学びに取り組んでいる。子供たちの社会的自立を目指し生きる力を育成するため、美祢市公設塾mineto、mineto子どもキャンプ等のmineto教育改革プロジェクト事業を実施している。</p> <p>学校給食センターについては、令和6年2学期からの供用開始に向け、基本設計・実施設計等を着実に進めている。</p> <p>児童生徒数の急減が進み、ここ数年の年間出生者数が100人を下回っていることから、小中学校の適正配置について、現基本方針の見直しや次期方針の方向性について早急に検討する必要がある。</p>
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	2	生きる力を高め、将来を担う人づくり
施策名	2	青少年健全育成と地域づくり
取組の方向	青少年の健全な育成を推進するため、学校や地域の方々との連携と参加を得ながら、子どもたちが安全・安心に、様々な体験活動や学習活動できる場の充実を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	青少年健全育成の推進体制の整備	子どもたちを取り巻く様々な問題に対応した健全育成を、学校や地域との連携のもとネットワークづくりを進めます。
2	地域と連携した活動の推進	自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	地域協育ネットの設置数	箇所	7	6	6	100.0%
2	放課後子ども教室延べ参加人数	人	5,004	2,510	5,000	50.2%
3	関わりやつながりを大切にしている児童・生徒の割合	%	94.4	92.8	95.0	97.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	いじめ等生徒指導対策事業(子ども自立支援事業)	学校教育課	1,715	1,665	1,665		維持	維持
2	いじめ等生徒指導対策事業(いじめ問題対策事業)	学校教育課	12	684	684		維持	維持
3	いじめ等生徒指導対策事業(心の広場充実事業)	学校教育課	2,597	2,662	2,662		維持	維持
4	地域学校協働活動推進事業	生涯学習スポーツ推進課	1,516	2,100	1,797		維持	維持
5	社会教育団体助成事業	生涯学習スポーツ推進課	1,968	2,798	2,598		維持	維持
6	二十歳のつどい運営事業	生涯学習スポーツ推進課	1,539	942	950		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	青少年の健全な育成のため、学校や関係諸機関、地域の方々との連携が進展し、コロナ禍の制限を受けながらも子供たちの安全・安心を優先し様々な体験活動や学習活動など可能な限りの取組を行った。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	適切な人間関係の構築とそれを支える社会環境づくりのために、本施策の取組は大人にも子どもにも必要である。市の宝である子どもたちの健全育成には大人の関わりが重要な要素のひとつであり、子どもへの教育と同様に大人の学びが必要である。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	3	生涯にわたり、豊かなつながりを育む地域づくり
施策名	1	生涯学習・生涯スポーツの推進
取組の方向	生涯学習・生涯スポーツのメニューの充実を図り、多様化する市民のニーズに応じた事業を推進します。	

番号	主な取組	内容
1	生涯学習の推進	市民と協働して、地域課題などに応じた各種講座・教室等の開催に取り組みます。地域の人材の発掘、育成の場となるよう、市民の経験や知識を活かした活動の場づくりを進めます。情報提供や相談体制を整備し、必要な情報がいつでも手に入れられるよう、環境整備に取り組みます。
2	図書館機能の整備・充実	市内図書館の一体的な整備と利用環境の充実を図り、市民の学習機会と多様な文化に触れる図書館機能の充実を図ります。
3	生涯スポーツの推進	スポーツの振興や競技力の向上を支援し、誰もがスポーツ活動に参加できる環境づくりを進めます。市体育協会などの各種団体と連携し、スポーツ活動の取組を推進します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	公民館主催事業の開催回数	回	502	383	500	76.6%
2	公民館講座等の受講者数	人	5,691	5,278	5,700	92.6%
3	図書館貸出登録者数	人	4,462	5,151	5,000	103.0%
4	スポーツ推進委員数	人	38	38	40	95.0%
5	スポーツ少年団指導者数	人	88	57	90	63.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	社会教育施策企画等事業	生涯学習スポーツ推進課	1,543	3,705	1,868		維持	維持
2	公民館活動推進事業	生涯学習スポーツ推進課	1,362	2,377	2,367		維持	維持
3	生涯学習推進事業	生涯学習スポーツ推進課	933	1,360	1,360		維持	維持
4	市民大学公開講座事業	生涯学習スポーツ推進課	1,148	0	1,500		維持	維持
5	図書館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	22,889	21,529	58,600	○	拡大	拡大
6	社会体育推進事業	生涯学習スポーツ推進課	2,005	2,600	2,500		維持	維持
7	体育協会支援事業	生涯学習スポーツ推進課	1,700	1,700	1,700		維持	維持
8	スポーツ少年団運営補助事業	生涯学習スポーツ推進課	200	100	200		維持	維持
9	スポーツ推進委員研修会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	0	459	459		維持	維持
10	学校体育施設開放事業	生涯学習スポーツ推進課	60	60	60		維持	維持
11	市民プール管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	1,116				完了	完了
12	温水プール管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	35,806	23,691	23,691	○	維持	拡大
13	武道館・弓道場・アーチェリー場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	3,620	1,526	900		維持	維持
14	市民球場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	13,483	9,547	8,500		維持	維持
15	体育館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	14,738	18,857	12,000		維持	維持
16	運動広場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	8,844	6,357	6,000		維持	維持
17	大嶺高校記念体育施設管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	420				統合	統合
18	総合運動公園管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	8,893	4,813	4,813		維持	維持
19	各種大会出場支援事業	生涯学習スポーツ推進課	290	614	250		維持	維持
20	各種大会開催支援事業	生涯学習スポーツ推進課	344	680	810		維持	維持
21	市民ナイターソフトボール大会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	0	200	200		維持	維持
22	市民体育祭開催事業	生涯学習スポーツ推進課	106	300	300		維持	維持
23	駅伝大会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	984	1,000	1,000		維持	維持
24	オリンピック聖火リレー実施事業	生涯学習スポーツ推進課	1,881				完了	完了

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	コロナ禍により公民館活動や体育行事において様々な制限を余儀なくされたが、しっかりとした対策を講じた中で生涯学習フェスタ、市民大学講座などを開催した。 図書館のリニューアルを目指し、「図書館あり方検討委員会」で議論を進め、令和3年11月に「美祢市立図書館基本構想」を策定した。12月からは基本計画の策定に向けて、さらに議論を進めている。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	市民の学習やスポーツ活動の充実を図るため、公民館活動のようなコミュニティ事業を展開することは必要である。 図書館のリニューアルに向け、「図書館あり方検討委員会」での市民による話し合いが進んでおり今後も継続していく。 温水プールは、令和4年度から指定管理者制度による運営管理に移行し、民間事業者のノウハウを活用した市民サービスの質の向上に取り組んでいる。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	4	互いに認め支え合えるまちづくり
施策名	1	人権教育・啓発活動の推進
取組の方向	「山口県人権推進指針」を踏まえ、学校や公民館等と連携し、時代に合った幅広い人権教育や人権講演会などの人権啓発活動の充実に努めることで、一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	人権啓発の推進	市民が現存する様々な人権問題に対する理解を深め、共生社会の実現に向けた実践へとつながるよう、幅広い人権啓発活動を展開します。
2	人権教育の推進	市民の基本的な人権尊重の意識を高めるよう、学校や公民館等における講演会や講座、研修会等の人権教育の充実に図ります。
3	相談支援体制の充実	人権に関する様々な問題について、気軽に相談できるよう相談機関の充実や周知を図ります。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	人権啓発活動実施数	回	7	7	7	100.0%
2	人権教育・啓発の推進に係る作品募集応募数	点	1,066	601	1,100	54.6%
3	人権教育ふれあい講座・リーダー講座参加者数	人	331	469	350	134.0%
4	人権に関する講座や講演会、研修会等の実施数	回	41	14	45	31.1%
5	人権相談開催回数	日	14	11	14	78.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人権啓発推進事業	福祉課	206	335	335		維持	維持
2	人権教育推進事業	生涯学習スポーツ推進課	260	363	205		維持	維持
3	人権教育講座開催事業	生涯学習スポーツ推進課	125	125	125		維持	維持
4	人権対策事業	福祉課	330	851	429		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	テーマを変えながら人権教育や人権講演会などの啓発活動を計画的に行った。
--------------------	-------------------------------------

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	市民の基本的な人権尊重の意識を高めるためには、啓発活動を行うことが重要である。市民が人権に関する様々な問題について学ぶ場を提供するなど、正しい認識を広めていく必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	4	互いに認め支え合えるまちづくり
施策名	2	男女共同参画社会の実現
取組の方向	男女共同参画の意義について、性別・年齢にかかわらずあらゆる人々が理解を深められるよう、講演会や研修など地域の様々な人々が参加し学べる機会を充実し、男女共同参画社会づくりを推進します。	

番号	主な取組	内容
1	男女共同参画社会の推進	女性活躍推進法に基づく推進計画を一体的に策定し、平等社会を構築します。幅広い範囲での講習、研修等を実施し、周知と参加促進に取り組み、市民の男女共同参画に関する知識の習得や意識改革を推進していきます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	各種審議会・協議会への女性の登用率	%	20.7	21.9	30.0	73.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	男女共同参画推進事業	福祉課	499	345	323	○	維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	市内中高生に対して、「第3次美祿市男女共同参画しあわせプラン」の表紙を飾るためのポスターを募集した。最優秀作品を表紙に、優秀作品を裏表紙に使用して冊子を印刷したほか、美祿・美東・秋芳で全てのポスターを展示し啓発活動の一助とした。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	美祿市男女共同参画審議会で「美祿市男女共同参画しあわせプラン」の進捗管理を行うとともに、男女共同参画に関する知識の習得や意識改革を推進していくためにも、幅広い講習会等への参加を勧め、「各種審議会・協議会への女性登用率」の向上に努める。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	1	地域福祉の充実
取組の方向	地域の福祉課題を把握し、行政、民間事業者、地域住民などが連携し、それぞれの役割を明確にしながら、互いに助け合い、支え合い、地域とともにつくっていくことができる地域共生社会の実現に向けて取り組みます。	

番号	主な取組	内容
1	地域福祉活動の支援	多様な主体が地域福祉活動を円滑に実施できるよう、社会福祉協議会や民生委員・児童委員、地域福祉活動団体などの連携を一層強化し、地域福祉を担う組織、人材の活動を支援します。
2	地域で支え合う体制の実現	地域の多様な団体や関係機関が福祉ネットワークを構築し、身近な地域での相談を受け、見守りや生活支援といった「自助」「互助」「共助」を基本に、地域における支え合い体制の充実に努めます。
3	相談支援体制の充実	子どもや高齢者、障害者など生活困窮者を含むすべての人を対象にした多機関が連携した総合的な相談体制などの仕組みづくりを進めます。
4	社会的な自立の支援	生活保護制度を適正に運営するとともに、生活困窮者自立支援制度との連携を図り、高齢者等の単身世帯、ひきこもり、長期離職者等による社会的孤立の解消のため、家族や地域社会との関わりを支援していきます。また、複合的な課題を抱えている相談者に対応できる関係機関や社会的資源を開拓していきます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	ふれあいいいきサロン登録数	団体	101	93	100	93.0%
2	地域見守り協力事業者数	者	7	9	10	90.0%
3	地域福祉活動団体の組織数	団体	100	91	100	91.0%
4	民生委員・児童委員の年間活動日数	日	142	124	142	87.3%
5	生活保護受給世帯数	世帯	139	129	135	250.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域福祉推進事業	福祉課	86,994	89,811	89,811	○	維持	維持
2	再犯防止推進事業	福祉課	230	236	236		維持	維持
3	戦没者追悼事業	福祉課	504	608	608		維持	維持
4	全世代活躍のまち形成事業	行政経営課	0	0	0		縮小	拡大
5	地域見守りネットワーク整備強化事業	福祉課	44	237	138		維持	維持
6	災害救助事業	福祉課	160	150	150		維持	維持
7	民生児童委員活動事業	福祉課	10,382	11,043	10,405		維持	維持
8	生活困窮者自立支援事業	福祉課	10,875	10,874	10,508	○	維持	維持
9	低所得者福祉事業	福祉課	5,543	6,865	6,091		維持	維持
10	生活保護扶助事業	福祉課	293,155	310,051	325,231		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	「美称市地域福祉計画(地域福祉活動計画)」「美称市再犯防止計画」の進捗管理を行い、「共に支え合い、共に生きる福祉のまちづくり」を基本理念に、全世代を対象に包括的な支援を行う体制の整備と地域共生社会に向けた施策の展開を進めた。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	地域の多様な団体や関係機関が福祉ネットワークを構築し、身近な地域での相談を受け、見守りや生活支援といった「自助」「互助」「共助」を基本に、地域における支え合い体制の充実に努める。 また、社会福祉協議会など地域福祉を担う組織や人材の活動を支援している。そのような中、今年は3年に一度の民生委員・児童委員の一斉改選の年であり、人員の確保に努める。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	2	高齢者福祉の充実
取組の方向	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、重点的で柔軟な施策を進めます。	

番号	主な取組	内容
1	地域包括ケアシステムの深化・推進	介護や支援を必要とする状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域包括支援センターを核として在宅医療と介護の連携強化、生活支援体制の整備、認知症施策の推進など、多様化する市民ニーズに応じた取組を推進します。
2	社会参加の促進	老人クラブや地域住民グループ等の主体的な活動を支援し、高齢者の生きがいと社会参加を促進します。
3	介護予防の推進	高齢者が要支援・要介護状態になること、また、重度化することを予防し、自立した日常生活を営むことができるよう、身近な地域での主体的な介護予防活動を支援します。
4	介護保険サービスの充実及び質の向上	高齢者が、それぞれの身体状況や生活環境に応じたサービスを自ら選択し利用できるよう、質の高い介護サービスの提供体制を整備します。
5	高齢者福祉サービスの充実	高齢者が在宅生活を継続できるよう、介護保険サービスに加えて、本人やその家族の多様なニーズに対応した各種サービスを提供します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	要介護認定者のうち、状態区分が改善した人の割合	%	13.4	12.1	14.2	85.2%
2	認知症サポーター養成講座受講者数(年間)	人	304	204	300	68.0%
3	週1回以上、住民主体の通いの場に参加する高齢者の割合	%	2.5	1.8	4.0	45.0%
4	家族介護教室参加者数(年間)	人	375	57	500	11.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	老人福祉推進事業	福祉課	2,825	3,161	3,161		維持	維持
2	社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業	福祉課	230	320	320		維持	維持
3	在日外国人等高齢者福祉給付金支給事業	福祉課	240	240	240		維持	維持
4	心配ごと相談事業	福祉課	384	435	435		維持	維持
5	老人保護措置事業	福祉課	4,479	8,936	8,936		維持	維持
6	敬老会行事開催事業	福祉課	7,517	9,688	9,688		維持	維持
7	敬老祝金支給事業	福祉課	8,944	5,312	5,312		縮小	縮小
8	地域包括支援センター運営事業	福祉課	21,031	24,120	24,120	○	維持	維持
9	成年後見制度利用促進事業	福祉課	121	701	701		維持	維持
10	住宅改修支援事業	福祉課	0	6	6		維持	維持
11	生活支援体制整備事業	福祉課	4,571	4,248	4,248		維持	維持
12	認知症総合支援事業	福祉課	575	4,092	4,092		維持	維持
13	認知症サポーター等養成事業	福祉課	34	82	82		維持	維持
14	介護人材確保推進事業	福祉課	418	703	763	○	維持	維持
15	共楽荘運営事業	福祉課	41,225	44,894	44,894		縮小	維持
16	老人憩いの家管理運営事業	福祉課	2,199	2,412	2,412		皆減	休廃止
17	カルストの湯管理運営事業	福祉課	8,309	9,326	9,326		維持	維持
18	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進事業	福祉課	83	2,256	2,800	○	維持	維持
19	介護老人保健施設事業	経営企画室	389,940	400,516	400,000		維持	維持
20	老人クラブ育成事業	福祉課	1,688	2,011	2,011		維持	維持
21	地域住民グループ支援事業	福祉課	2,506	3,300	3,300		維持	維持
22	高齢者生きがいづくり推進事業	福祉課	205	378	378		維持	維持
23	地域介護予防活動支援事業	福祉課	431	597	597		維持	維持
24	介護予防普及啓発事業	福祉課	427	622	622		維持	維持
25	介護予防支援事業	福祉課	4,113	7,988	7,988		維持	維持
26	介護予防・生活支援サービス事業	福祉課	60,464	64,373	64,373		維持	維持

27	介護予防ケアマネジメント事業	福祉課	4,823	5,491	5,491		維持	維持
28	地域リハビリテーション活動支援事業	福祉課	0	71	71		維持	維持
29	介護給付等費用適正化事業	福祉課	775	836	836		維持	維持
30	介護保険給付等事業	市民課	3,125,265	3,217,347	3,217,347		維持	維持
31	緊急通報体制等整備事業	福祉課	2,607	2,844	2,844		維持	維持
32	生活管理指導短期宿泊事業	福祉課	551	596	596		維持	維持
33	配食サービス事業	福祉課	9,313	11,913	11,913		維持	維持
34	在宅医療・介護連携推進事業	福祉課	1,020	1,398	1,398		維持	維持
35	家族介護支援事業	福祉課	156	890	890		維持	維持
36	家族介護用品支給事業	福祉課	383	450	450		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らすことができる地域を目指し、在宅サービス事業の継続に加え介護予防活動に重点を置いた施策を進めていく必要がある。目標指数の性格上、新型コロナウイルス感染症感染予防のため、活動の自粛又は中止せざるを得ない状況下であったので、目標値には届いていない。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	介護や支援を必要とする状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域包括支援センターを核として在宅医療と介護の連携強化、生活支援体制の整備、認知症施策の推進など、多様化する市民ニーズに応じた取組を推進する。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	3	障害者福祉の充実
取組の方向	障害があっても、地域の一員として自立した生活ができるよう、自立支援協議会等と連携し、適切な日常生活支援、就労支援を充実します。	

番号	主な取組	内容
1	共生のまちづくりの推進	障害や障害のある人に対する市民の理解を深めるための啓発、広報に努めます。地域住民との連携のもと、災害時など様々な状況を想定した仕組みや体制の整備・構築に取り組みます。
2	地域生活の支援体制の充実	障害者・児の日常生活及び社会生活の総合的な支援にむけて、障害(児)福祉サービス、地域生活支援事業の体制整備を推進します。また、医療的ケア児が適正な支援を受けられるように、関係機関が連携を図るための協議の場を設け、支援方法や体制整備の検討を行います。
3	自立支援と社会参加の促進	一人ひとりに合った就労の場が提供できるよう、関係機関と連携し、障害特性に応じた幅広い就労・雇用への支援を充実させます。障害のある人の自立や社会参加を促進するため、外出の支援、活動や交流の場の充実を図ります。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	あいサポーター数	人	250	310	500	62.0%
2	計画相談支援利用者数	人	284	264	300	88.0%
3	一般就労移行者数	人	1(H29)	1(R2)	4	25.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	成年後見制度利用促進事業	福祉課	0	214	214		維持	維持
2	障害者福祉推進事業	福祉課	7,066	6,716	9,116		維持	維持
3	障害支援区分認定審査会運営事業	福祉課	844	961	961		維持	維持
4	福祉タクシー助成事業	福祉課	3,542	3,863	3,863		維持	維持
5	重度心身障害者医療助成事業	福祉課	157,340	183,087	185,941		維持	維持
6	自立支援医療給付費等事業	福祉課	768,735	801,610	801,610		維持	維持
7	特別障害者手当等給付事業	福祉課	9,406	10,980	10,980		維持	維持
8	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	福祉課	0	65	65		維持	維持
9	児童福祉手当給付事業	子育て支援課	980	1,080	1,080		維持	維持
10	地域自立支援協議会運営事業	福祉課	200	240	240		維持	維持
11	地域生活支援事業	福祉課	23,792	24,338	24,338	○	維持	維持
12	障害者団体支援事業	福祉課	0	65	65		維持	維持
13	ことばの教室運営事業	子育て支援課	6,918	6,768	6,768		維持	維持
14	デイケア推進事業	子育て支援課	6,414	6,574	6,574		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	障害のある人の自立や社会参加に向けた事業を充実させ、関係機関との連携をとりながら体制整備を進め、住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けられるまちを目標に、事業を継続した。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	障害のある人のニーズに合ったサービスの提供や、就労支援等の事業による自立や社会参加を促進することで、社会の一員として自立した生活が送れるよう事業を継続していく。 全ての市民が共に助け合い、支え合いながら暮らしやすいまちづくりを進め、「地域共生社会」の実現に取り組んでいく。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	4	保健・医療サービスの充実
取組の方向	保健・医療サービスの充実に向け、病院や関係機関を中心として連携を更に強化し、既存の医療体制の基盤を十分に活かしながら、市民が使いやすく安心できる、適切な提供体制や質の充実を進めていきます。市民がいつまでも健康でいられるよう、若い頃からの習慣づけや健康意識の醸成を行うとともに、子どもも親も安心して健康やかに暮らせるための母子保健の充実を進めます。	

番号	主な取組	内容
1	生活習慣病等の予防の推進	がん検診や特定健診、職場健診等の受診率を高めるとともに、特定保健指導や要精検者の対応へのアプローチを進め、病気の早期発見、早期治療を促します。
2	健康増進対策の推進	ライフステージに応じた日頃の健康づくり、食生活改善・運動・禁煙などを推進し、いつまでも元気で生活するための習慣づけに取り組みます。
3	母子保健対策の推進	子育て施策と連携しながら、安心して産み育てられるよう、健診の受診や保護者に向けた情報発信や指導を通じて母子保健を充実させます。
4	医療保険制度の安定的な運営	国民健康保険や後期高齢者医療保険など適切な給付事業の推進を図り、安定的な運営を行います。
5	医療提供体制の充実	市立2病院を活用するあり方を検討し、医療を安定的・継続的に提供するとともに、医療従事者の育成確保を進めます。また、二次保健医療圏域内での連携強化を図るとともに、地域医療介護総合確保に向けた取組を推進します。
6	救急医療の充実	消防と医療機関の連携を図り、迅速で適切な救急体制を構築します。また、市民への応急手当の普及や救急安心センター事業等の推進により、救急医療を充実させます。山口大学医学部附属病院や山口県立総合医療センターなどとの連携を図り、広域的な救急医療体制の運用を進めます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	がん検診受診率	%	10.3	8.7	11.8	73.7%
2	特定保健指導の実施率	%	26.5 (H29)	5.5 (R2)	45.0 (R5)	12.2%
3	健康づくり事業への参加者数	人	3,547	1,727	3,500	49.3%
4	乳幼児健診受診率	%	98.2	99.0	100.0	99.0%
5	病床利用率(市立病院)	%	76.7	64.0	85.0	75.3%
6	病床利用率(美東病院)	%	78.5	72.2	82.0	88.0%
7	新入院患者数(市立病院)	人	913	768	1,000	76.8%
8	新入院患者数(美東病院)	人	809	697	900	77.4%
9	救急患者受入数(市立病院)	人	684	655	700	93.6%
10	救急患者受入数(美東病院)	人	935	580	950	61.1%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	がん検診事業	健康増進課	46,449	21,972	21,972	○	維持	維持
2	がん検診推進事業	健康増進課	378	598	598		維持	維持
3	健康増進事業	健康増進課	2,034	2,238	2,238		維持	維持
4	健康づくり推進事業	健康増進課	258	512	512		維持	維持
5	予防接種事業	健康増進課	68,840	89,244	89,244		維持	維持
6	食育推進事業	健康増進課	901	2,115	2,115		維持	維持
7	こころの健康サポート事業	健康増進課	82	84	84		維持	維持
8	みね健幸百寿プロジェクト推進事業	健康増進課	14,117	21,178	21,178	○	維持	維持
9	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康増進課	148,455	70,505	70,505	○	維持	維持
10	妊産婦健康診査事業	健康増進課	8,957	9,764	9,764		維持	維持
11	乳児健康診査事業	健康増進課	1,414	1,531	1,531		維持	維持
12	幼児健康診査事業	健康増進課	2,347	3,919	3,919		維持	維持
13	母子衛生事業	健康増進課	730	1,239	1,239		維持	維持
14	出産時支援事業	健康増進課	0	70	70		維持	維持
15	育児等健康支援事業	健康増進課	1,748	2,027	2,027		維持	維持
16	不妊治療助成事業	健康増進課	995	1,890	1,890		縮小	縮小
17	未熟児養育医療事業	健康増進課	1,638	1,701	1,701		維持	維持

18	妊産婦・小児科オンライン医療相談事業	健康増進課	1,360	1,162	1,162		維持	維持
19	国民年金業務	市民課	250	325	471		維持	維持
20	国民健康保険給付事業	市民課	2,417,358	2,462,804	2,462,804		維持	維持
21	国民健康保険保健事業	市民課	29,026	57,609	57,609		維持	維持
22	後期高齢者医療制度業務	市民課	491,494	491,691	491,691		維持	維持
23	地域医療推進事業	健康増進課	230	409	409		維持	維持
24	看護師等奨学金貸付事業	健康増進課	6,960	9,000	9,000		維持	維持
25	訪問看護事業	経営企画室	47,079	48,842	49,000		維持	維持
26	経営改革推進事業	経営企画室	70,409	79,661	75,000		維持	維持
27	医師確保対策事業	経営企画室	0	0	0		維持	維持
28	シャトルバス運行事業	経営企画室	3,145	3,702	3,800		維持	維持
29	美祢市立病院事業	経営企画室	2,037,554	2,254,849	2,300,000		維持	維持
30	美祢市立美東病院事業	経営企画室	1,388,944	1,417,723	1,500,000		維持	維持
31	緊急医療体制整備事業	健康増進課	11,931	11,846	11,846		維持	維持
32	高度救急業務運用事業	消防本部警防課	160	213	400		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているが、感染予防対策を講じて、コロナ前と概ね同様の事業活動を実施した。みね健幸百寿プロジェクトにおいて、事業方針を企画検討する「生活・健康・福祉をDXで考える研究会」の開催、「疾病危険度通知システム」のプログラム構築、市内小中学校での「がん教育」等を計画通り実施し、関係機関との連携のもと市民の予防意識や健康意識の向上を図る体制を構築した。また、新型コロナウイルスワクチン接種事業に取り組んだ。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、主な取組に掲げる事業を引き続き実施していくとともに、「みね健幸百寿プロジェクト」と「新型コロナウイルスワクチン接種事業」を着実に推進していく。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	1	住環境の整備と定住促進
取組の方向	市民の快適な暮らしの環境を整備するため、市営住宅の適切な整備や空き家対策を進め、住環境の整備を図るとともに、定住対策の充実を図ります。また、市民が公園や緑地で憩い、自然とふれあいながらゆとりある気持ちで暮らせる環境の整備に向けて、住民ニーズを勘案しながら公園・緑地整備を進めます。	

番号	主な取組	内容
1	住環境の整備	多様化・高度化する市民の居住ニーズに応じた豊かな住生活を実現するため、民間事業者とも協働しながら、引き続き市住宅団地の販売促進に努めるなど住環境の整備を進めます。また、旧耐震基準の住宅については、耐震化を促進します。
2	空き家対策の推進	空き家等の発生の抑制や空き家等情報バンク等の利活用も含め、総合的に対応していくことにより空き家の増加を抑制し、まちなみやコミュニティの維持に努めます。
3	定住施策の推進	地域の活性化を推進するとともに、移住・定住促進に係る受入体制を充実することで、市内外から定住の地として選ばれるまちづくりを進めます。
4	市営住宅などの整備	市営住宅の建替え、改善、解体等を計画的に推進するとともに、長寿命化と居住性の向上を目指します。
5	公園・緑地の整備と景観の保持	自然環境に配慮した市街地整備と土地利用を誘導し、計画的な公園・緑地の整備及び景観の保全・形成を図ります。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	UJIターン受入人数(H29年度以降累計)	人	110	233	325	57.2%
2	美祢市住宅団地の分譲区画販売率	%	83.9	86.1	87.4	98.5%
3	空き家等情報バンク登録物件の成約件数(累計)	件	12	67	75	87.3%
4	美祢市営住宅長寿命化計画進捗率	%	—	45	60	75.0%
5	都市公園遊具・施設の改修・更新数(累計)	件	—	9	15	60.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	住宅団地管理販売事業	地域振興課	9,785	11,040	11,040		維持	維持
2	住宅・建築物耐震化促進事業	建設課	222	1,370	1,370		維持	維持
3	高齢者向け優良賃貸住宅事業	建設課	5,197	5,904	5,904		維持	維持
4	空き家活用推進事業	地域振興課	7,408	12,586	12,586		維持	維持
5	空家等対策事業	建設課	9,094	19,500	10,155		維持	維持
6	美祢IJU促進事業	地域振興課	1,819	2,532	2,532	○	維持	拡大
7	住宅取得促進事業	地域振興課	17,637	20,907	20,907		維持	維持
8	三世帯同居等促進事業	地域振興課	1,700	1,300	500		皆減	休廃止
9	結婚・新生活支援事業	地域振興課	2,085	3,170	3,170		維持	維持
10	GO-ENプロジェクト推進事業	地域振興課		2,500	2,500	○	維持	拡大
11	美祢魅力発掘隊設置事業	地域振興課		5,776	5,776		維持	拡大
12	公営住宅維持管理事業	建設課	105,662	108,845	100,000		維持	維持
13	児童公園管理運営事業	子育て支援課	182	303	303		維持	維持
14	公園施設整備事業	建設課	30,545	34,079	36,000		維持	維持
15	花づくり推進事業	生涯学習スポーツ推進課	6,321	6,795	5,000		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	宅地分譲や空家バンク登録・利用は数値実績も上がっており、人口定住策としての成果がみられる。少子化対策に関して、令和3年12月に、庁内プロジェクトによる本市の現状分析と課題抽出がなされ、報告書がとりまとめられた。今後は、これを基に具体的な方策として実践していく必要がある。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	本年度に入って、且住宅団地の残宅地が契約でき完売を達成した。地方移住の関心の高まりをとらえて、移住定住の取組を一層推進していく。 空き家対策に関しては、特に都市拠点や地域拠点内の未利用住宅・店舗について、総合的な対策(利活用・解体除去)が求められている。 少子化対策の柱の一つの結婚支援に関して、本年4月に本市と萩市、長門市が共同し、GO-ENプロジェクトを立上げ広域で取り組んでおり、成果を見込んでいる。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	2	消防・防災の推進
取組の方向	市民の安全・安心を確保するために、日ごろからの防災等に対する市民意識の醸成に取り組むとともに、大規模災害等に即時対応できる体制づくりを進めます。 火災や災害時などに確実、迅速な出動と適切な消防活動を行うため、消防本部組織の強化と消防施設や車両・資機材の整備、防火水槽などの消防水利の充実強化に努めるとともに、地域防災力の中核的な役割を担う、消防団の充実強化・活性化を推進します。 また、水源涵養機能をもった森林の整備に努め、災害に強いまちづくりを目指します。	

番号	主な取組	内容
1	防災意識の普及・啓発	地域(行政区)単位の防災訓練を計画・実施し、防災訓練への住民参加率を上げることで、市民防災力の向上を図ります。自主防災組織の活動促進や高齢者等への災害時の基礎知識醸成のため、出前講座や防災講習会などを実施します。また、住宅用火災警報器の設置を推進します。
2	災害対応力の充実・強化	災害対策の根幹となる地域防災計画を、被災の実情や地域の特性を考慮して定期的に見直します。また、電子メールや衛星電話、J-ALERTなどを活用し、災害時の情報伝達手段を多様化するとともに、関係機関や民間企業と連携し、消防団(女性団員含む。)とも協力強化を図り、災害時の協力体制を構築します。
3	防災拠点の整備・体制の充実	消防署員・団員の訓練施設、市民への防災教育訓練施設を常設した消防庁舎・消防防災センターを建設し、防災拠点としての体制・機能の充実を図ります。
4	消防体制の充実	消防自動車などの整備や防火水槽、消火栓など消防水利を充足させます。地震、風水害などの大規模災害に対応するため、県内消防本部、緊急消防援助隊などの防災機関の相互支援や各種団体との連携を図り、連携体制を強化します。さらに、消防職員・団員を消防学校や消防大学校に計画的に派遣し、教育体制を充実させます。
5	治山・治水の推進	県と連携し適正な森林の維持を行い、山地を原因とした自然災害から市民の生命・財産を守るとともに、水資源や緑に囲まれた豊かな生活を実現するため治山・治水事業を推進します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	出前講座開催数	回	1	2	5	40.0%
2	住宅用火災警報器の設置率	%	90	92	90	102.2%
3	災害による死者数	人	0	0	0	100.0%
4	人口に占める消防団員数の割合	%	3.5	3.7	3.5	105.7%
5	森林整備面積	ha	190(H29)	169(R2)	195	86.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	防災意識啓発事業	総務課	7,885	187	188		維持	維持
2	火災予防事業	消防本部予防課	753	716	1,000	○	維持	維持
3	防災通信事業	総務課	2,574	3,920	3,370		維持	維持
4	防災体制推進事業	総務課	1,346	1,468	1,468		維持	維持
5	警防事業	消防本部警防課	614	932	900		維持	維持
6	消防団管理業務	消防本部総務課	57,274	60,182	62,000	○	維持	維持
7	災害時情報伝達手段整備事業	総務課	7,891	430,870	0		維持	維持
8	秋芳消防センター管理事業	消防本部総務課	174	184	184		維持	維持
9	消防庁舎・消防防災センター整備事業	消防本部総務課	3,604				完了	完了
10	通信指令業務共同運用事業	消防本部総務課	11,830	12,224	17,000		維持	維持
11	救急業務高度化・緊急消防援助隊事業	消防本部警防課	2,666	2,872	3,300		維持	維持
12	消防署事業	消防本部消防署	6,200	6,143	6,000		維持	維持
13	消防職員教育事業	消防本部総務課	723	2,445	2,400		維持	維持
14	消防団員教育事業	消防本部総務課	833	2,671	3,000		維持	維持
15	石油貯蔵施設立地対策補助金事業	消防本部総務課	9,048	6,200	6,200		維持	維持
16	消防・防災施設等整備事業(非常備)	消防本部総務課	22,609	4,815	13,000		維持	維持
17	水防事業	消防本部総務課	126	127	130		維持	維持
18	消防総務管理業務	消防本部総務課	21,453	23,211	23,000		維持	維持
19	消防・防災施設等整備事業(常備)	消防本部総務課	49,842	18,211	34,000		維持	維持
20	消防団拠点施設等整備事業	消防本部総務課	9,048	26,470	46,300		維持	維持
21	団体営農地防災事業	農林課	24,245	45,939	47,000		維持	維持
22	小規模治山事業	農林課	7,602	13,558	13,613		維持	維持

23	河川総務事業	建設課	147	167	167		維持	維持
24	河川維持事業	建設課	45,228	51,500	58,000		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	<p>コロナ禍においても、感染予防対策と各事業進行を両立し、消防・防災の推進は図られたが、安全・安心な「まちづくり」を前に進めるためには、年度単位の取組だけではなく、計画的かつ継続的な事業取組により着実に成果をあげることが重要となる。</p> <p>令和3年6月には「防災教育の拠点・災害に強い安全・安心な庁舎」として消防庁舎・消防防災センターを運用開始し、より充実した市民への防災教育に取り組み着実な成果を得ることができた。</p>
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	<p>毎年のように発生する台風、豪雨などによる風水害や火災などから市民の生命・財産を守るためには、消防団員の確保と能力の向上や消防庁舎・消防防災センターを核とした地域防災力の向上など、計画的かつ継続的に消防・防災の推進に取り組むことが重要である。さらに、災害時の多様な情報伝達手段の構築として、安全安心メール、防災アプリに加え、令和4年度には、新たな情報伝達手段(屋外拡声器、戸別受信機)を整備している。</p>
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	3	交通安全・防犯対策の推進
取組の方向	行政・警察・地域など、関係機関が連携し、市民の交通マナーや交通ルールの意識を高めるとともに、地域全体による防犯意識の高揚と防犯活動の促進を図り、安全で安心な社会を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	安全意識の啓発	交通指導員等による登下校時の見守り活動を実施するほか、高齢者に対して、様々な機会を通じて交通安全教育を重点的に実施します。また、運転免許証の自主返納を促進する支援を行います。
2	交通安全施設等の整備	関係機関（地域、警察、学校）と連携し生活道路、通学路における危険箇所把握と対策案の検討を行うとともに、早期解決に向けた交付金等を活用した整備に取り組みます。
3	防犯対策の推進	関係団体と連携し、防犯ボランティア団体を中心とした地域ぐるみの防犯体制を充実させ、市民一人ひとりが犯罪に巻き込まれないための防犯思想の普及啓発活動を推進します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	交通安全教室の実施回数	回	7	0	10	0.0%
2	交通事故死者数	人	1	2	0	-100.0%
3	防犯カメラ設置台数	台	0	0	15	0.0%
4	市内の犯罪発生件数	件	43	35	32	72.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	交通安全意識啓発事業	総務課	3,426	3,428	3,428		維持	維持
2	交通指導員事業	総務課	1,140	1,292	1,292		縮小	維持
3	交通安全施設整備事業	建設課	4,443	4,500	4,500		維持	維持
4	防犯意識啓発事業	総務課	1,349	1,323	1,323		維持	維持
5	防犯設備整備事業	総務課	1,215	1,200	1,200		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染症による制約の中にあつて、感染防止対策を適切に講じて各事業を推進した。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	交通事故や犯罪をなくすためには、行政・警察・地域など関係団体が共通の認識の下、啓発活動を中心とした取組を協力連携して実施するとともに、必要な施設・設備の整備を行うことが重要である。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	4	環境衛生の推進
取組の方向	衛生施設の適正な維持・管理を進め、快適で衛生的な生活環境の確保に取り組みます。また、市や事業者、市民等が一体となって環境保全に取り組むことで、良好な生活環境づくりを進めます。また、合併浄化槽設置整備事業の継続により公共水域の水質汚濁防止など、生活環境の充実を図ります。	

番号	主な取組	内容
1	環境衛生の推進・充実	住民と協働による清掃活動・美化活動を推進します。衛生施設の適正な維持管理等に努めるとともに、合併処理浄化槽の普及を推進します。また、市内企業と締結した環境保全協定に基づき公害の未然防止及び生活環境の保全に取り組みます。
2	ペットなどの適正管理	犬の登録や狂犬病予防注射など適切な管理を促すとともに、犬、猫の避妊手術を支援し、猫など飼養動物の適正管理を推進します。
3	斎場・墓地の適切な管理運営	斎場は、指定管理者等と連携し、適切な管理運営を行います。墓地については、適切な管理運営を推進します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	合併処理浄化槽利用人口	人	8,199	8,178	8,500	96.2%
2	犬の予防注射の実施率	%	70.3	68.5	72.5	94.5%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	公衆衛生施設維持管理事業	生活環境課	1,207	1,245	0		縮小	維持
2	生活環境維持事業	生活環境課	985	1,768	1,768		維持	維持
3	環境審議会事業	生活環境課	1,183	1,403	1,403		維持	維持
4	環境測定事業	生活環境課	4,840	5,161	5,161		維持	維持
5	自動車騒音常時監視評価事業	生活環境課	0				統合	統合
6	衛生センター管理運営事業	生活環境課	52,078	61,850	61,850		維持	維持
7	衛生センター整備事業	生活環境課	9,350	175,565	1,312,281	○	維持	維持
8	合併浄化槽設置整備事業	生活環境課	12,697	12,876	12,876		維持	維持
9	犬及び猫の避妊手術等補助金交付事業	生活環境課	180	180	180		維持	維持
10	狂犬病予防等事業	生活環境課	340	420	420		維持	維持
11	墓地管理運営事業	生活環境課	18,787	4,636	652		維持	維持
12	斎場管理運営事業	生活環境課	30,361	36,870	36,870		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	市民の快適で衛生的な生活環境を確保するため、衛生センターの管理運営や、合併浄化槽設置整備事業等を行った。また、美祢市中央墓園の地盤沈下対策工事や墓碑移転補償を実施した。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	市民の快適で衛生的な生活環境確保のためには、現状の事業を継続することが妥当である。老朽化した施設は、計画的な更新等が必要であるが、施設設置後49年を経過した船窪山斎場については、将来的な方向性を検討する必要がある。衛生センターについては、老朽化が進んでいるが市唯一のし尿処理施設であることから、令和2年度に作成した「美祢市衛生センター長寿命化総合計画」に基づき、基幹改良事業を年次的に実施する必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	5	循環型社会を目指したシステムの構築
取組の方向	3R(リデュース、リユース、リサイクル)を基本理念とし、環境への負荷低減の考え方や実践について啓発し、ごみの減量化と再資源化を図り、循環型社会の構築を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	地球温暖化対策の推進	様々な媒体による情報発信や魅力的で分かりやすい啓発事業などにより、主体的な温暖化対策の取組を促進します。市、事業者、市民、それぞれが主体的に、地球温暖化防止に向けた自主的かつ積極的な取組を進めるための啓発、運動を展開します。
2	廃棄物リサイクルの推進	一人ひとりが廃棄物の排出抑制に取り組むとともに、排出された廃棄物については、適正な処理を行います。また、合併前の1市2町で取扱いが異なる一般廃棄物の処理について、廃棄物減量等推進審議会における審議を行うとともに、住民の理解を得た上で、統一案の決定、実施を目指します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	リサイクル率	%	90.5(H29)	96.6(R2)	92.0	106.0%
2	ごみ排出抑制目標	g/人日	836(H29)	887(R2)	825	-463.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地球温暖化対策推進事業	生活環境課	4,932	4,889	4,889	○	拡大	維持
2	不法投棄対策事業	生活環境課	2	95	95		維持	維持
3	一般廃棄物処理基本計画推進事業	生活環境課	110	155	155		維持	維持
4	廃棄物リサイクル推進事業	生活環境課	126,269	145,309	143,309	○	維持	維持
5	ごみの分別及び減量化対策事業	生活環境課	225	372	1,916		維持	維持
6	旧処分場管理事業	生活環境課	539	483	483		維持	維持
7	カルストクリーンセンター管理運営事業	生活環境課	145,056	140,899	140,899		維持	維持
8	リサイクルセンター管理運営事業	生活環境課	40,121	41,119	41,119		維持	維持
9	一般廃棄物最終処分場管理運営事業	生活環境課	24,870	21,445	21,445		維持	維持
10	一般廃棄物保管施設地管理運営事業	生活環境課	11,486	12,225	12,225		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和3年度から廃棄物処理の統一を実施したことに伴い、ごみ収集回数が減となり集積所が容量不足となる秋芳地域の9行政区に集積所整備補助金を交付した。 また、地球温暖化対策として、電気自動車用の急速充電器の管理運営や、市内の木質バイオマスエネルギーの地産地消システムの構築と木質バイオマス熱利用面的導入について検討した。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	地球温暖化対策のための「地域循環共生圏」構築や、一般廃棄物処理基本計画に掲げる3R(スリーアール)の推進を図る必要がある。 「地域循環共生圏」の構築は、地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」や「SDGs」を踏まえたものであり、積極的に推進する必要がある。また、事業系一般廃棄物の適正処理について検討し、更なるごみ総排出量削減に向けた取り組みが求められている。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	6	消費者の安全
取組の方向	消費者教育を充実し、市民一人ひとりが消費者被害に遭わない・遭わせない地域づくりを進めるとともに、たとえ被害に遭っても早期に問題対応にあたる体制を充実し、消費生活のトラブルのない安心の環境を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	消費者への啓発推進	消費者教育としての出前講座や研修の実施などにより、消費者のトラブルにすばやく対応できる体制を整えます。
2	消費者相談対応の充実	市消費生活センターの充実を図り、「消費者安全確保地域協議会」(地域見守りネットワーク)を設立し、住民同士で相談し合える仕組みの構築を目指します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	セミナー・講座の開催回数	回	10	0	15	0.0%
2	消費生活相談者数	人	38	58	50	116.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	消費問題広報啓発活動事業	商工労働課	216	251	251		拡大	拡大
2	消費者相談窓口機能強化事業	商工労働課	1,519	1,793	1,793		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	毎年度相談件数が増加しており、その内容も複雑化している。特にインターネットやテレビショッピングに関するトラブルが増加しており、より専門性の高い知識と適切な対応が求められており研修に努めている。センターにおいては、相談対応や専門的知識の習得に向け機能強化を行う必要がある。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	今年度も相談件数が増加傾向にある。消費生活センターの機能充実に向け、県や県内機関との連携強化や統一的かつ的確な対応が取れるよう、相談体制の強化に向けた検討や研修の充実を努めている。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	1	持続可能なまちづくりと計画的な土地利用の推進
取組の方向	都市拠点・地域拠点に便利な都市機能が集約され、公共交通等によりネットワークされた「集約型都市構造」を目指します。また、土地利用の基礎となる地籍調査の促進を図ります。	

番号	主な取組	内容
1	集約型都市構造の推進	都市計画マスタープランや都市・地域拠点活性化計画に基づき計画的なまちづくりを進め、公的不動産等を活用するなど都市機能の維持・誘導を図ります。
2	都市基盤施設の整備・充実	安全で安心な都市基盤を構築するため、街路など都市インフラの整備を進めます。
3	地籍調査の実施	国への地籍調査事業負担金確保並びに増額についての要望を引き続き行いつつ、土地取引の円滑化・災害時の早期復旧・境界紛争防止・課税の適正化等を進めるため、円滑な事業の推進を行っていきます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	維持・誘導する都市機能施設の立地数	箇所	0	1	4	25.0%
2	地籍調査進捗率	%	47.6	49.0	52.4	29.2%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	都市計画総務事業	建設課	0	10,896	180		維持	維持
2	都市・地域拠点活性化推進事業	建設課	1,379	12,157	11,543	○	維持	維持
3	街路事業	建設課	10,425	22,773	36,000		維持	維持
4	都市排水路管理事業	建設課	1,926	3,133	2,300		維持	維持
5	都市排水路整備事業	建設課	2,200	0	5,000		維持	維持
6	灯る街づくり事業	建設課	5,940	5,994	6,000		維持	維持
7	地籍調査事業	農林課	70,148	53,785	102,064	○	維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	まちづくりの地域拠点となるべきエリア(美東総合支所)の用地調査を行い、民間用地も含め新たな土地の利活用ができる体制を整えている。また、3つの各拠点について市民ワークショップを開催し、都市・地域拠点の土地利用及び整備方針について意見を伺い更に土地利用について一定の具体性を持った意見を聴取することができた。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	安全で快適な生活環境の実現と持続可能な都市経営の実現を図るための立地適正化計画の策定に着手した。立地適正化計画策定協議会を立ち上げ、各種方面の委員からの積極的な意見交換を行うことができています。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	2	体系的な道路網の整備
取組の方向	未整備区間の改良等により、安全で快適な道路網の整備を進めるとともに、法定点検や長寿命化計画により道路上の重要構造物（橋梁、トンネル、標識等）に必要な予防保全的管理（更新・修繕）を確実に実施します。	

番号	主な取組	内容
1	道路網の整備・充実	予防保全的管理の確実な実施を継続しながら、計画的な道路整備を継続します。
2	道路上の重要構造物の維持・更新	長寿命化修繕計画に沿った公共施設等の計画的な更新・補修を実施します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	市道改良率	%	66.2	66.8	66.3	100.8%
2	橋梁補修完了数(累計)	橋	5	24	61	33.9%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	土木総務事業	建設課	12,069	14,547	13,000		維持	維持
2	道路維持事業	建設課	119,697	132,731	116,900	○	拡大	拡大
3	道路整備事業	建設課	35,076	78,300	58,000		拡大	拡大
4	橋梁整備事業	建設課	140,195	129,900	142,500	○	拡大	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	計画的に道路改良工事等を実施している一方、橋梁の補修工事については、多額の費用が必要となるため、予算にも限りがあることから整備件数が上がらない状況となっている。社会資本整備交付金など特定財源の確保に今後も引き続き努める必要がある。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	今年度に入り、路面沈下や陥没が多発し、本年度予定していた改良工事や補修工事に支障を来すこととなった。安全で快適な道路網の整備を進めるため、優先順位をつけて対応することとしている。また、市民が安心して道路を利用できるよう道路構造物において、定期的に点検を行い、計画的な補修などに努めている。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	3	上・下水道の整備
取組の方向	<p>水道事業においては、硬度低減化を兼ねた水道統合整備を推進します。また、未給水地区における飲料水水源確保事業についても、日常生活の安定に向けて適切に推進します。</p> <p>下水道事業においては、公共下水道・農業集落排水などの事業を横断した施設の統合など、効率的手法を行います。さらに経年化した管路の更新が計画的に進めることで、安定した事業運営を進めます。</p>	

番号	主な取組	内容
1	上水道の整備と安定した事業運営	『安全・継続・強靱』な水道事業を目指して、経年化した管路の更新と耐震化など、更新時期を迎えた施設の更新等を財政計画に沿って計画的に進めていきます。 また、美祿市水道ビジョンや各種計画の進捗を図るとともに事業経営の安定化を図ります。
2	水資源の適正な利用	硬度低減化を兼ねた水道統合整備事業を進めます。また、施設更新時には、施設及び管路の統廃合と効率的な水運用を、現状の給水人口分布や使用水量に沿ったものにするように、配水計画を見直します。
3	下水道の整備と安定した事業運営	下水道事業については、環境衛生施設を特定環境保全公共下水道事業として更新します。 公共下水道事業及び農業集落排水事業については、料金の統合、更新時の効率的な施設統合、経営の統合を行います。全体の経済性を鑑み、合併処理浄化槽も含めて地域の状況に応じた手法で汚水処理を進めます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	未給水世帯の事業実施世帯数(総数)	世帯	177	243	243	100.0%
2	硬度低減化率	%	88.6	88.8	100.0	88.8%
3	公共下水道施設更新進捗率	%	69.0	72.0	82.0	87.8%
4	農業集落排水施設更新進捗率	%	0	30	65	46.2%
5	特定環境保全公共下水道の整備率	%	0	5	70	7.1%
6	公共下水道普及率	%	36.3	37.0	37.0	100.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	飲料水水源確保事業	生活環境課	300	1,250	1,250		拡大	維持
2	上水道施設整備事業	管理業務課	172,702	252,547	100,000	○	維持	維持
3	耐震化に配慮した施設更新事業	管理業務課	0	34,206	24,287		維持	維持
4	上水道施設の統合事業	管理業務課	596,816	988,900	664,100	○	維持	維持
5	公共下水道事業	管理業務課	237,035	30,000	30,000		維持	維持
6	環境衛生事業	施設課	55,270	100,586	503,000	○	拡大	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	<p>健康的で快適な市民生活を可能とするためには、安心・安全で良質な水道水の確保や確実な汚水処理は欠かせないものであり、これらの実現に当たっては、地域の実情を踏まえた上での水道や下水道に係る施設・設備の整備及び更新が必要である。</p> <p>また、これらの事業の安定的な継続は重要であり、施設の統廃合を含めた規模の適正化及び効率的な事業経営にも配慮しつつ、計画的に実施していくことが求められている。</p>
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	<p>水道事業及び下水道事業等(公共下水道事業、農業集落排水事業、環境衛生事業)は、市民が安全で安心な生活を送るために必要なライフラインである。このライフラインを正常に機能させ、安定的な事業継続を可能とさせる方策として、収支計画を踏まえた経営戦略や関連する事業計画に沿った事業の進捗が求められている。</p>
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	4	公共交通の充実
取組の方向	「持続可能なまちづくり」の一翼を担う地域公共交通網を構築する視点に立ち、福祉分野や教育分野、観光分野の連携により、継続的改善を進め、地域のニーズにあった交通網の再編・構築を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	高齢化社会に向けた整備・充実	適正な公共交通の維持に取り組む中、特に高齢者について、地域のニーズを把握し、不便のない快適な交通網の整備・充実を図ります。また、地域自らが主体的に交通弱者対策に取り組めるよう、地域運営組織の設立を推進します。
2	地域公共交通網の活性化	公共交通を積極的に利用してもらえるよう、情報発信や地域との意見交換会、関係機関との連携強化に取り組めます。JR美祿線については、協議会により沿線3市が連携し、新たな観光利用につながる事業を展開するなど、活性化を図ります。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	1日当たりのジオタクの利用者数	人	64	52	80	65.0%
2	1日当たりのJR美祿線市内各駅の利用者数	人	432	335	435	77.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ジオタク運行事業	地域振興課	34,902	42,851	50,000	○	拡大	拡大
2	生活バス路線維持費補助事業	地域振興課	141,807	182,480	190,000		拡大	拡大
3	駅舎地域交流ステーション事業	地域振興課	4,297	4,275	4,275		維持	維持
4	JR美祿線利用促進事業	地域振興課	2,281	7,847	2,500	○	拡大	拡大
5	地域公共交通協議会事業	地域振興課	7,122	6,390	6,390		維持	維持
6	タクシー運行支援事業	地域振興課		3,650	5,000	○	拡大	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	本市を運行する公共交通事業者に対して、市は不採算地域での運行支援として相当な財政支出を余儀なくされており、この負担が近年増加傾向にある。 地域のニーズと財政負担を総合的に判断し、持続可能な交通インフラの整備改良が求められている。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	人口減少・高齢化が進行する中、持続可能なまちづくりの最重要施策として、立地適正化計画と連携整合ある次期地域公共交通計画の策定に取り組んでいる。 JR美祿線問題に関しては、利用促進策を積極的に展開する一方、国・県及びJR西日本に対しては、その維持存続を強く求めていく。 なお、4月から実施しているタクシーの夜間運行支援については、事業効果の評価検証を行い有効な運用を図る。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	1	経営感覚をもった行財政運営の推進
取組の方向	美祢市行政改革大綱を踏まえ、簡素で効率的な自治体運営を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	行財政改革の推進	新たな行政改革大綱実施計画に基づき、事業の効率化と見直しを積極的に進めます。また、公営企業の経営基盤強化を図り、健全な運営を進めます。
2	安定した財政運営	財政計画に沿った予算編成システムとなるように常に見直しを行い、経営感覚を高めた持続可能な財政運営を推進します。また、新たな自主財源の確保に努めます。
3	第三セクターの経営改善	経営基盤の強化に向けて、統合を含めた一体的な事業推進の形を確立します。また、官民協働により、経営改善に向けた各事業を充実させます。
4	山口県央連携都市圏域の取組の推進	連携した双眼型・県境型の連携中枢都市圏での取組を活かし、圏域の経済循環の活性化、行政コストの改善、市民の利便性向上の取組を推進します。
5	公共施設の管理と充実	公共施設について、計画に基づいた管理マネジメントを実施していきます。庁舎などの整備・改修等を行う際には、施設の機能強化、複合化、ICTへの対応やまちづくり計画や自然環境などに配慮し、市民の利便性向上を図ります。
6	公共資産の適正運用	大規模未利用土地等の利用については、全市的な視点から総合的に検討を進めるとともに、有効活用が可能な資産について、特性に応じて用途変換や売却・貸付けを実施していきます。また、保有する土地・建物を公共・公益的な目的を踏まえつつ、資産価値を最大限に引き出す活用を実施します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	実質公債費比率	%	12.9	8.1	13.0	62.3%
2	ふるさと美祢応援寄附額	千円	61,850	30,480	80,000	38.1%
3	2つの第三セクターの純売上高	千円	244,264	198,065	256,477	77.2%
4	公共施設マネジメント(削減面積)	m ²	0	7,420	22,500	33.0%
5	財産収入額	千円	10,011	66,580	10,180	654.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	行政改革大綱推進事業	デジタル推進課	394	551	650		維持	拡大
2	総合計画・総合戦略推進事業	行政経営課	118	635	6,000		拡大	拡大
3	予算配分事業	行政経営課	983	1,038	1,038		維持	維持
4	地方債元金償還事業	行政経営課	1,564,855	1,694,306	1,641,100		維持	維持
5	債権管理対策協議会運営事業	税務課	10	10	10		維持	維持
6	市税収納徴収業務	税務課	2,793	4,527	3,903		維持	拡大
7	過疎地域持続的発展事業	行政経営課	109	224	224		維持	維持
8	地方創生推進事業	行政経営課	201	465	465		維持	維持
9	第三セクター改革推進事業	商工労働課	176	5,867	367		維持	維持
10	山口県央連携都市圏域事業	行政経営課	0	0	0		維持	維持
11	本庁舎整備事業	総務課	252,906	2,730,768	400,000		維持	維持
12	公共施設マネジメント推進事業	デジタル推進課	0	0	0		維持	維持
13	総合支所整備事業	美東総合支所	1,904	70,933	328,388		維持	維持
14	総合支所整備事業	秋芳総合支所	695	71,199	349,971		維持	維持
15	公有財産管理事業	監理課	8,566	5,288	4,900		維持	維持
16	財産台帳整備事業	監理課	103	109	200		維持	維持
17	集中管理庁用車管理事業	監理課	3,138	8,657	10,800		維持	維持
18	十文字原総合活用事業	監理課	0	0	0		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	「美祢市財政計画」(平成30年策定)では予定していなかった激的な社会変動や政策課題の変化、税財政改革などを反映させた新たな財政運営の指針として、令和3年12月に「美祢市財政推計」を策定した。 「公共施設総合管理計画」に効果額の記述を追加改訂した。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	昨年度策定した「美祢市財政推計」をベースに、令和3年度の決算数値、大型普通建設事業の補正を反映させた改訂版「美祢市財政計画」を策定する。なお、当計画は、大型普通建設事業の財源として不可欠な合併推進債の根拠となるものである。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	2	時代に対応した効率的な行政サービスの推進
取組の方向	社会経済情勢の変化に伴い、行政課題・行政ニーズが高度化・複雑化・多様化する中、迅速で、的確かつ柔軟に対応できる機能的な組織を構築します。さらに、市民に寄り添い、丁寧で分かりやすく、迅速な対応を心がけ、満足度が高い市民への対応を実践します。組織機構の見直しや定員管理を行い職員数の適正化を図りながら、限りある人的資源を有効に配置するなど、組織として最大の効果を発揮できる体制を構築します。市民の身近な地域で窓口業務を行えるよう、民間との協働を進めます。最新の情報通信技術を積極的に取り入れ、国のソサエティ5.0(第5期科学技術基本計画)を踏まえたスマート自治体への取組を進めます。	

番号	主な取組	内容
1	行政組織・機構の整備推進	引き続き組織体制の見直しを進めるとともに、行政課題に迅速・的確かつ柔軟に対応できる機能的な組織の構築と市民満足度の向上を目指し、適正な定員管理に取り組んでいきます。
2	行政サービスの向上	窓口環境及び窓口業務の簡素化を推進し、行政サービスの向上を図ります。市民の立場で考え、市民が利用しやすいサービス体制を構築します。
3	行政事務の効率化の推進	マイナンバーカードの普及率向上やコンビニを活用した多様な行政サービスの利便性向上と効率化を図ります。また、電算システムのクラウド化による行政サービスの向上を目指します。また、文書管理システムの最適化を図り、効率的な運用を行います。
4	地域情報化の推進	ICTやIoTなどを活用し、行政の効率化と市民の利便性の向上による地域情報化社会の具現化に取り組みます。
5	市民に信頼される職員の育成と資質向上	計画的な階層別研修や、時代の流れに対応した内部研修、外部組織への積極的な職員派遣を通じた人材育成と次世代リーダーの育成を行います。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	普通会計職員数	人	340	338	333 (R5)	28.6%
2	市職員の対応等の満足度調査の平均点(5点満点)	点	4.3 (H27)	—	4.5	
3	マイナンバーカード活用サービス数	件	1	1	2 (R5)	50.0%
4	地域情報化計画実施事業検証数	件	2	13	30	43.3%
5	特別研修参加率	%	116.1	110.7	100.0	110.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	行政組織・機構整備事業	総務課	0	0	0		維持	維持
2	定員適正化推進事業	総務課	0	0	0		維持	維持
3	無料法律相談事業	市民課	327	357	357		維持	維持
4	窓口延長事業	市民課	120	129	129		維持	維持
5	マイナンバー推進事業	総務課	1,103	3,982	1,200		縮小	維持
6	電算管理業務	デジタル推進課	175,337	265,289	157,000		拡大	拡大
7	文書管理業務	総務課	5,574	6,300	6,360		維持	維持
8	個人番号カード管理業務	市民課	9,587	820	820		維持	維持
9	証明書コンビニ交付事業	市民課	7,180	6,672	6,672		維持	維持
10	地域情報化推進事業	デジタル推進課	12				統合	統合
11	DX推進事業	デジタル推進課	8,681	25,757	25,000	○	維持	拡大
12	職員研修事業	総務課	828	2,320	2,879		維持	維持
13	人事評価制度事業	総務課	0	0	0		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和4年3月に、「美祢市定員管理計画」を策定し、中長期的な観点での職員数の管理を図ることとした。また、4月の組織機構の見直しでは、重点施策への対応として「子育て支援課」「観光政策課」の設置、施策の総合的推進への対応として福祉部門の「福祉課」統合などを行った。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	行政のデジタル化については、全庁を挙げて計画的に取り組んでいる。特に、デジタル社会のインフラとなるマイナンバーカードの普及促進を図る必要がある。 能力と意欲のある高齢期の職員を最大限活用しつつ、次の世代にその知識、技術、経験などを継承していくため、「市職員の定年延長」制度を来年度導入する方針で、現在準備を進めている。 市職員の能力向上と意識改革を図るため、「持続可能な美祢市を考える」のテーマで、職員研修を実施した。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	3	官民パートナーシップの推進
取組の方向	美祢市全体で魅力ある、活力あふれたまちづくりを進めるために、市民や団体、事業者、学術研究機関、行政等の「協働」による「地域の力」を身につけます。 PPP/PFIによる事業の積極的な推進により、効率的かつ効果的で良好な公共サービスの実現を目指します。	

番号	主な取組	内容
1	産学官連携の推進	市民ニーズの多様化により、行政課題が複雑化する中で、民間の持つノウハウ、ネットワーク等を活用しながら、協働によるまちづくりを引き続き目指して行きます。
2	民間活力の導入	公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図るPPP/PFI手法の推進を通じて、新たな事業機会の創出や民間投資の喚起による経済成長を目指します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	連携協定締結数	協定	12	18	13	138.5%
2	指定管理者制度等民間活力導入施設数	施設	26	27	27	100.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	産学官連携事業	行政経営課	0	0	0		維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	市民サービスの向上、効果的・効率的な行政運営を推進するため、大学や民間企業が有する資源による連携協働のほか、指定管理者制度を活用し民間活力による地域課題の解決を図っている。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	限られた本市の行財政資源を最適に機能させるためにも、外部資源の効率的・効果的な活用は有益である。今後も積極的に民間活力、専門人材など外部資源の活用を図っていく。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	2	市民が主体の協働のまちづくり
施策名	1	市民参加型まちづくりの推進
取組の方向	市の施策運営に市民の意見を積極的に反映させるため、審議会・協議会等への市民参画を進めます。市民一人ひとりがまちづくりに関心を持ち、積極的に参画しようとする意識改革を進めます。地域参加型のワークショップ等による意見交換を行うとともに、必要な情報をわかりやすく広報、啓発します。	

番号	主な取組	内容
1	市民参画機会の創造	市民ワークショップの開催等により、市民意識の向上と市政への市民意見の反映を行います。また、既存の審議会・協議会における公募委員枠の拡大により、審議会や協議会の充実を図ります。
2	市民の意見を反映した市政運営	広聴機能を高めるとともに、積極的に行政情報を発信し、市民が参加しやすく、透明性の高い市政運営を推進していきます。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	公募委員のいる審議会などの割合	%	22.9	27.3	25.0	109.2%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	市民参画推進事業	行政経営課	0	0	0		維持	維持
2	広聴事業	デジタル推進課	0	0	0	○	維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	コロナ感染症予防のため、地域参加型のワークショップ等開催ができなかった。高度化・複雑化・多様化する行政課題・行政ニーズに対応するため、広聴機能を強化する必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	今年度は、「MINEみらいトーク(団体・グループ)」を開催した。今後、「MINEみらいトーク(個人)」を行う予定としており、広聴機能の強化に努め、市政運営に市民の声を反映させていく必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	2	市民が主体の協働のまちづくり
施策名	2	市民活動・コミュニティ活動の支援
取組の方向	多様化する地域の課題に対し、地域住民と行政が連携し、それぞれの役割を明確にしながら、協働による持続可能な地域の実現に向けて取り組みます。	

番号	主な取組	内容
1	持続可能な地域づくりへの支援	公民館単位等による市民主役の持続可能なまちづくりを推進し、地域の活動を支え、身近な地域活動の拠点となるべく、公民館等のあり方を検討します。
2	地域の主体的取組の活性化	地域住民組織等がまちづくりの課題解決に主体的に取り組んでいけるよう、地域の担い手の育成や地域運営組織の形成、環境づくり等の支援を行います。
3	地域外の人材の効果的な活用	地域のニーズに応じ、地域の課題解決に合致した人材の配置を進めることで、地域の活力を促進します。

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R3	目標値 R6	進捗率 %
1	魅力発掘隊員延べ隊員数	人	3	12	5	450.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

番号	事業名	担当課	R3 決算	R4 予算	R5 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域の想い見える化推進事業	地域振興課	0	400	700		維持	維持
2	地域の拠点づくり推進事業	地域振興課	1,792	4,068	2,000		維持	維持
3	コミュニティ活動推進事業	地域振興課	28,389	28,895	28,895		維持	維持
4	復帰センター共生推進事業	地域振興課	2,594	3,252	3,252		維持	維持
5	協働のまちづくり推進事業	地域振興課	1,467	5,347	5,000		維持	拡大
6	美祢魅力発掘隊設置事業	地域振興課	14,608	18,820	18,820	○	維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和3年度は、これまでの赤郷地域だけでなく、市内の各拠点で様々な動き(別府地域:弁天池特産品開発、花尾山プロジェクト、堀越地域:魅力発掘隊との協働、厚保地域:子育てNPOの設立)が始まっており、着実な施策効果の深化がみられる。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和4年度)	赤郷地区におけるまちづくりの主体組織として、一般社団法人ドリームレッドが発足し活動開始している。さらに、赤郷交流センター内に開局(移設)した郵便局が、本年6月から行政事務の一部を提供開始し、住民サービスの質的向上が図られている。 人口減少、少子高齢化が進む本市において、住民自らが主体的に地域に関わることで、地域を残し、持続発展させることができる。引き続き重点的に、住民主体のまちづくりを推進していく必要がある。
--------------------	---